

令和6年度各会計決算の概要

神戸市

この資料は、令和6年度各会計決算（見込）の概要を取りまとめたものです。
なお、決算については、監査委員の審査を経て、第2回定例会に提出します。

目 次

	ページ
I. 決算のポイント・特徴	
1. 一般会計決算収支の状況	1
2. 財政健全化指標の状況	
(1) 健全化判断比率の状況	2
(2) 資金不足比率の状況	2
3. 将来負担とその推移（一般会計）	
(1) 市債残高の推移	4
(2) プライマリーバランス	5
(3) 財政調整基金の残高推移	6
4. 今後の財政収支見通し	7
II. 一般会計決算の状況	
1. 歳入決算の状況	
(1) 歳入総額	9
(2) 市税	10
(3) 譲与税・交付金	12
(4) 市債	13
(5) 地方交付税等	13
2. 歳出決算の状況	
(1) 性質別歳出	14
III. 特別会計決算	17
IV. 企業会計決算	18
V. 令和 6 年度主要施策の実績	19
VI. 令和 6 年度事業別行政コスト計算書	79
VII. 参考資料	
1. 令和 6 年度各会計決算状況（見込）	82
2. 令和 6 年度一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支	83
3. 令和 6 年度一般会計款別決算状況（見込）	84
4. 各会計市債残高及び基金残高	86
5. 令和 6 年度健全化判断比率等の算定結果（速報値）	87

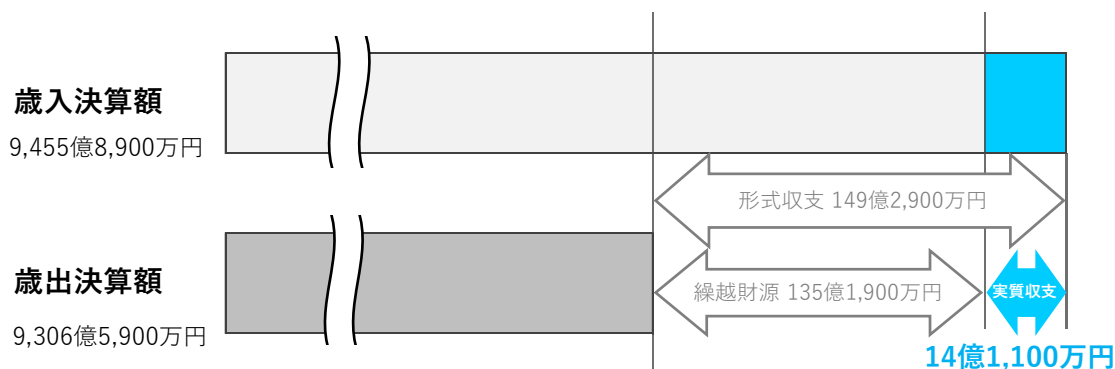
I. 決算のポイント・特徴

1. 一般会計決算収支の状況

実質収支 14億1,100万円（黒字）（令和5年度 15億1,400万円）

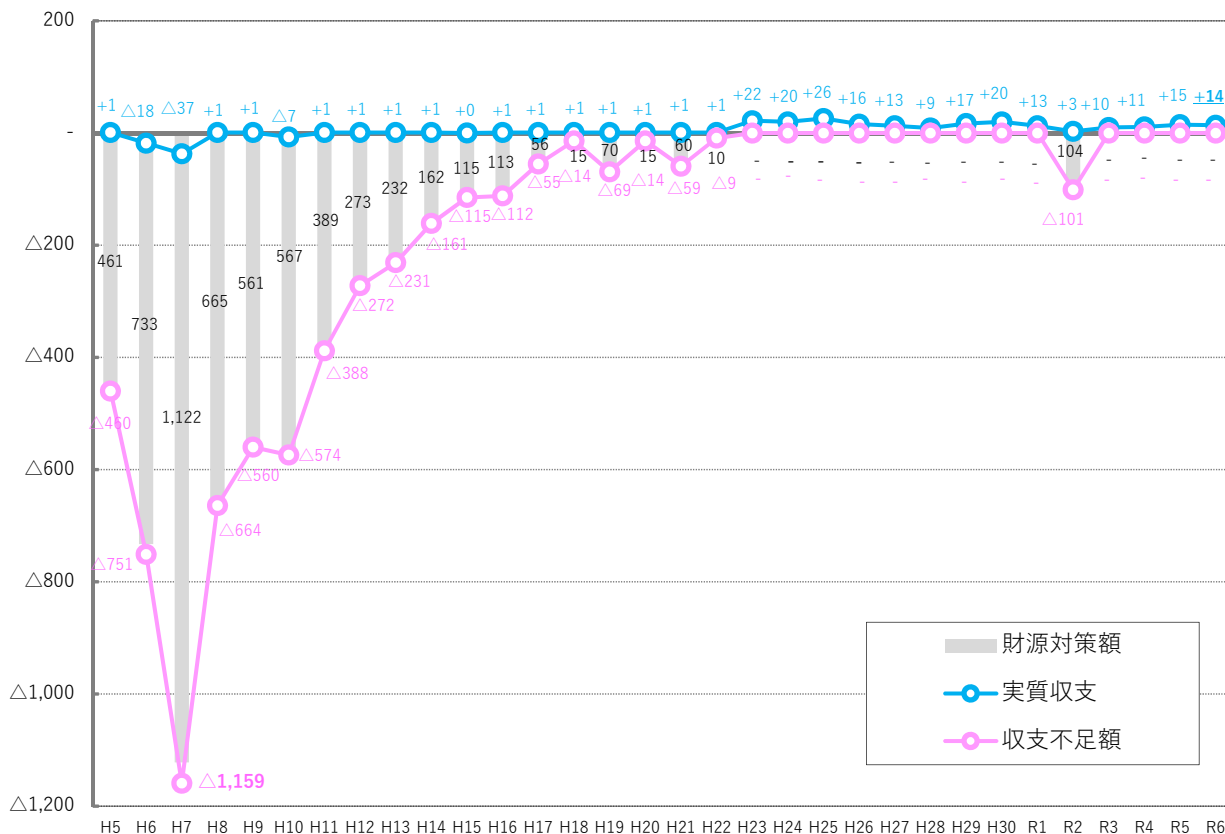
社会保障関係費や投資的経費が増加した一方で、企業業績の堅調な推移による法人市民税の増や評価額の上昇などによる固定資産税の増、さらには「行財政改革方針2025」に基づく取組みを着実に進めたことなどから、財源対策によることなく、**実質収支の黒字を確保した**。

※ 実質収支額14億1,100万円については、決算認定後、決算剰余金として財政調整基金に積み立て、今後の市政運営に活用する予定。



（参考）実質収支と財源対策額・収支不足額の推移

（億円）



2. 財政健全化指標※の状況

健全化判断比率は、全ての指標において早期健全化基準を下回り、**指定都市の上位程度**を確保した一方で、資金不足比率は、自動車事業会計において、19.6%となった。

※財政健全化指標とは、自治体の財政規模に対する市債償還や将来的な財政負担の割合。

(1) 健全化判断比率の状況

財政指標	令和6年度	令和5年度	増△減	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	-	-	-	11.25%	20%
連結実質赤字比率	-	-	-	16.25%	30%
実質公債費比率	4.9%	4.9%	-	25%	35%
将来負担比率	64.5%	62.6%	+1.9	400%	

- ・実質赤字比率：一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率
- ・連結実質赤字比率：全会計を対象とした実質赤字(又は資金の不足額)の標準財政規模に対する比率
- ・実質公債費比率：一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率
- ・将来負担比率：一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

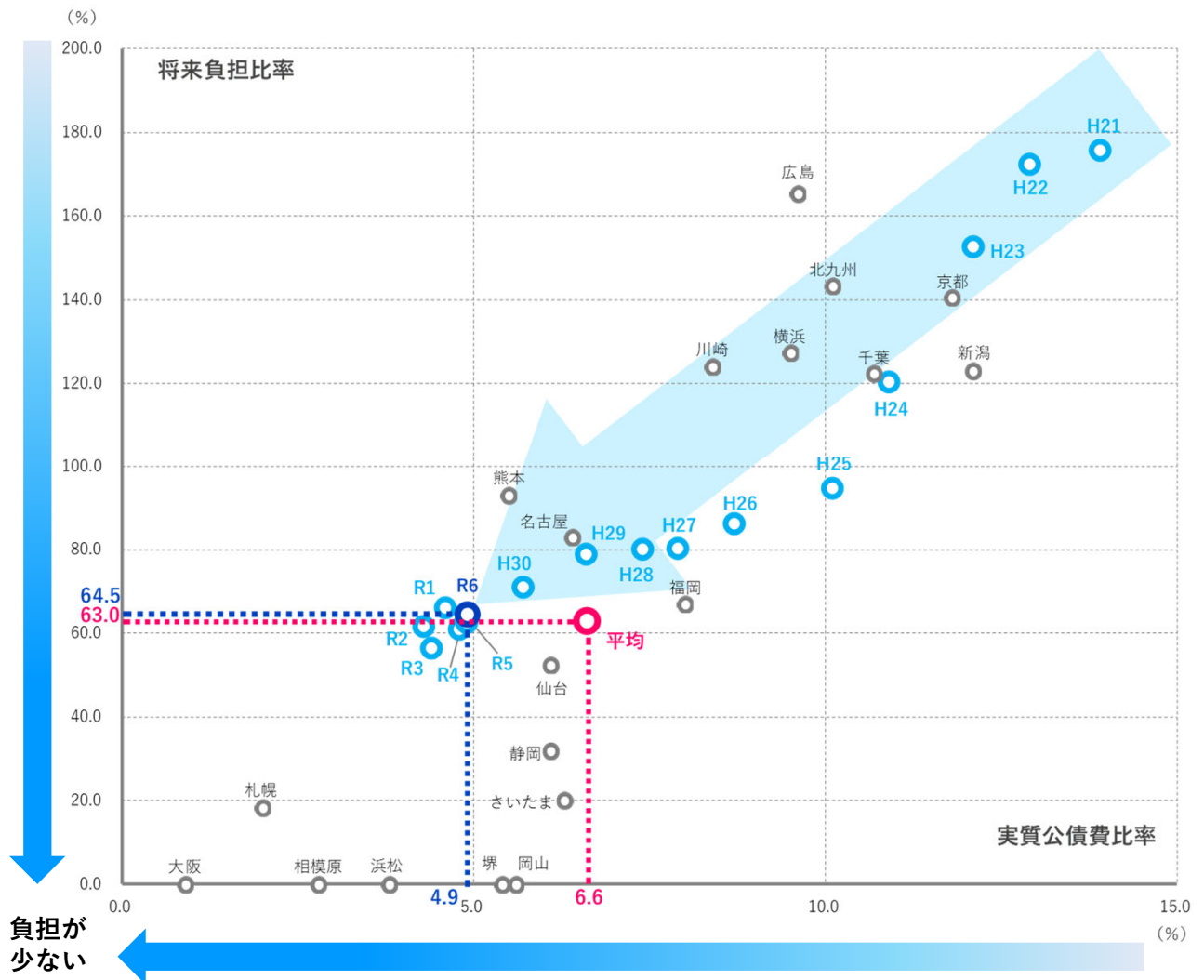
(2) 資金不足比率の状況

(単位：%)

地方公営企業法の適用を受けない公営企業				地方公営企業法の適用を受ける公営企業			
	6年度	5年度	比較		6年度	5年度	比較
市場事業費	-	-	-	下水道事業会計	-	-	-
食肉センター事業費	-	-	-	新都市整備事業会計	-	-	-
農業集落排水事業費		-	-	港湾事業会計	-	-	-
市街地再開発事業費	-	-	-	自動車事業会計	19.6	19.4	+0.2
				高速鉄道事業会計	-	-	-
				水道事業会計	-	-	-
				工業用水道事業会計	-	-	-

- ・資金不足比率：公営企業ごとの資金の不足額の事業の規模に対する比率（経営健全化基準：20%）

(参考) 実質公債費比率・将来負担比率の他都市比較 (他都市は令和5年度決算)

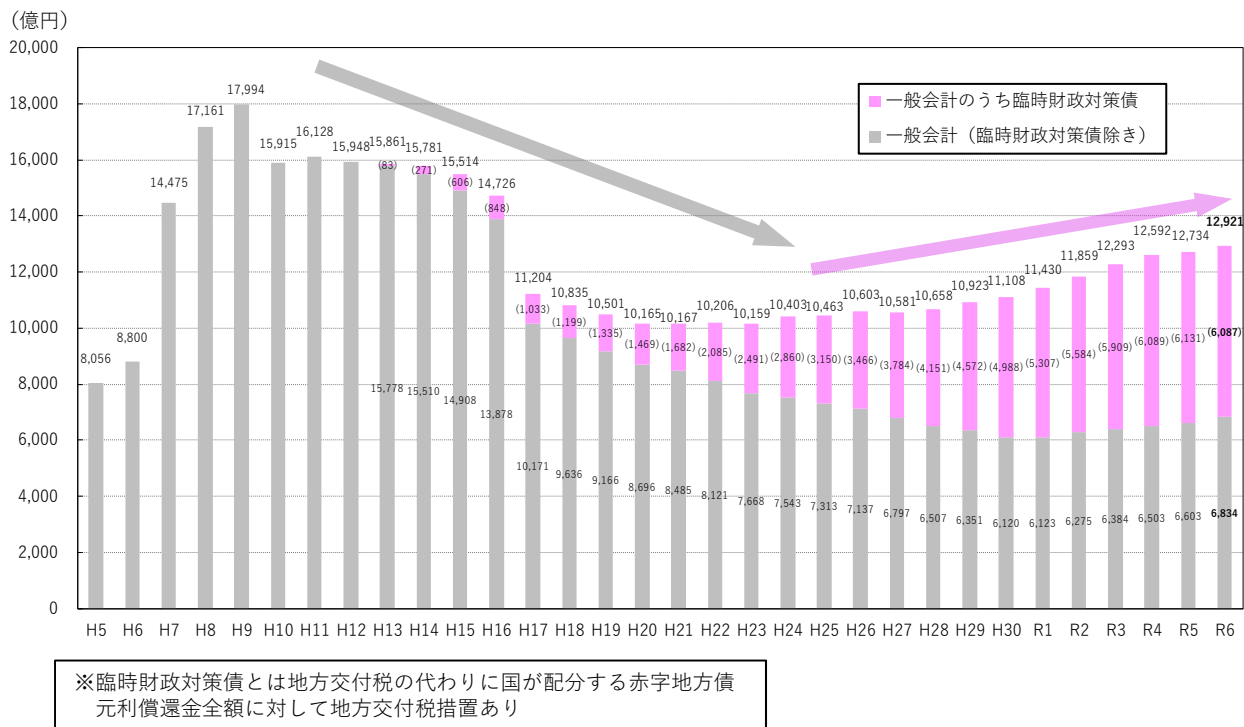


3. 将来負担とその推移（一般会計）

（1）市債残高の推移

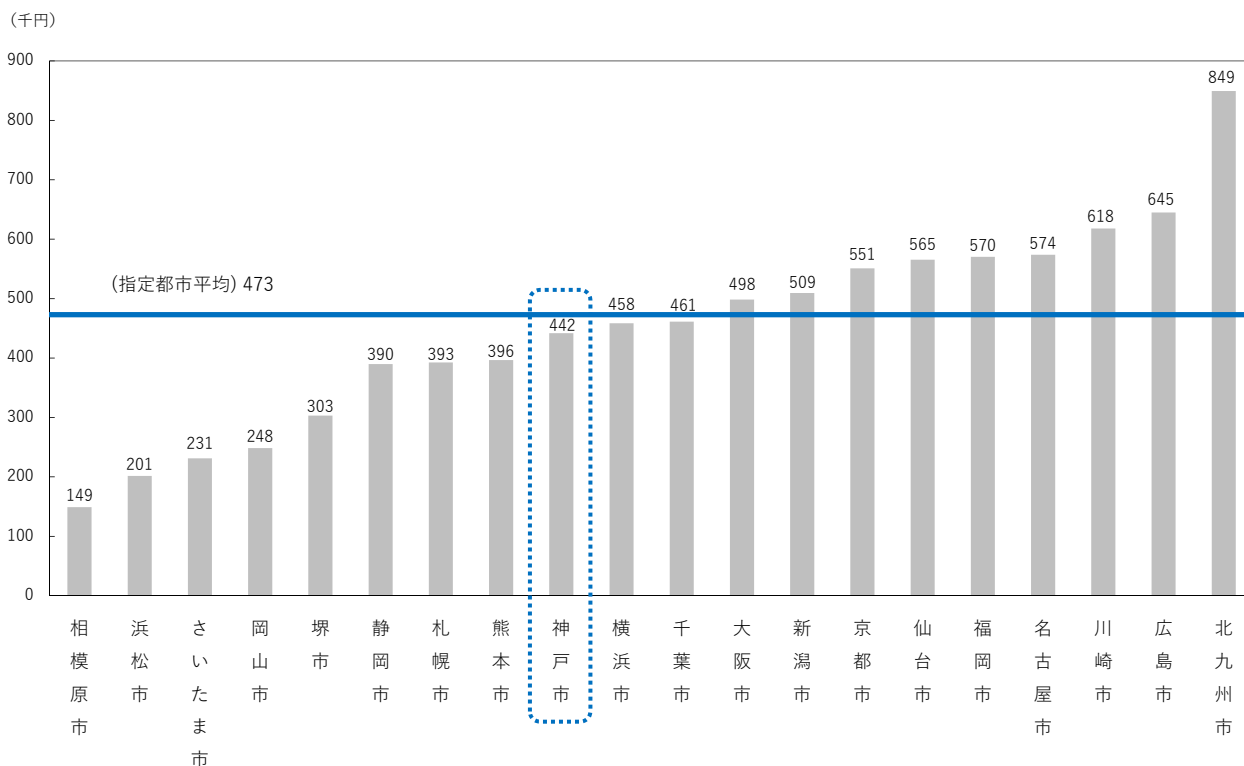
地方交付税の振替である臨時財政対策債の残高が減少した一方で、建設地方債の増加により、**令和6年度末残高は1兆2,921億円**に増加した。（対前年度+187億円（令和5年度末 1兆2,734億円））

※臨時財政対策債を除いた市債残高 6,834億円（対前年度+231億円（令和5年度末 6,603億円））

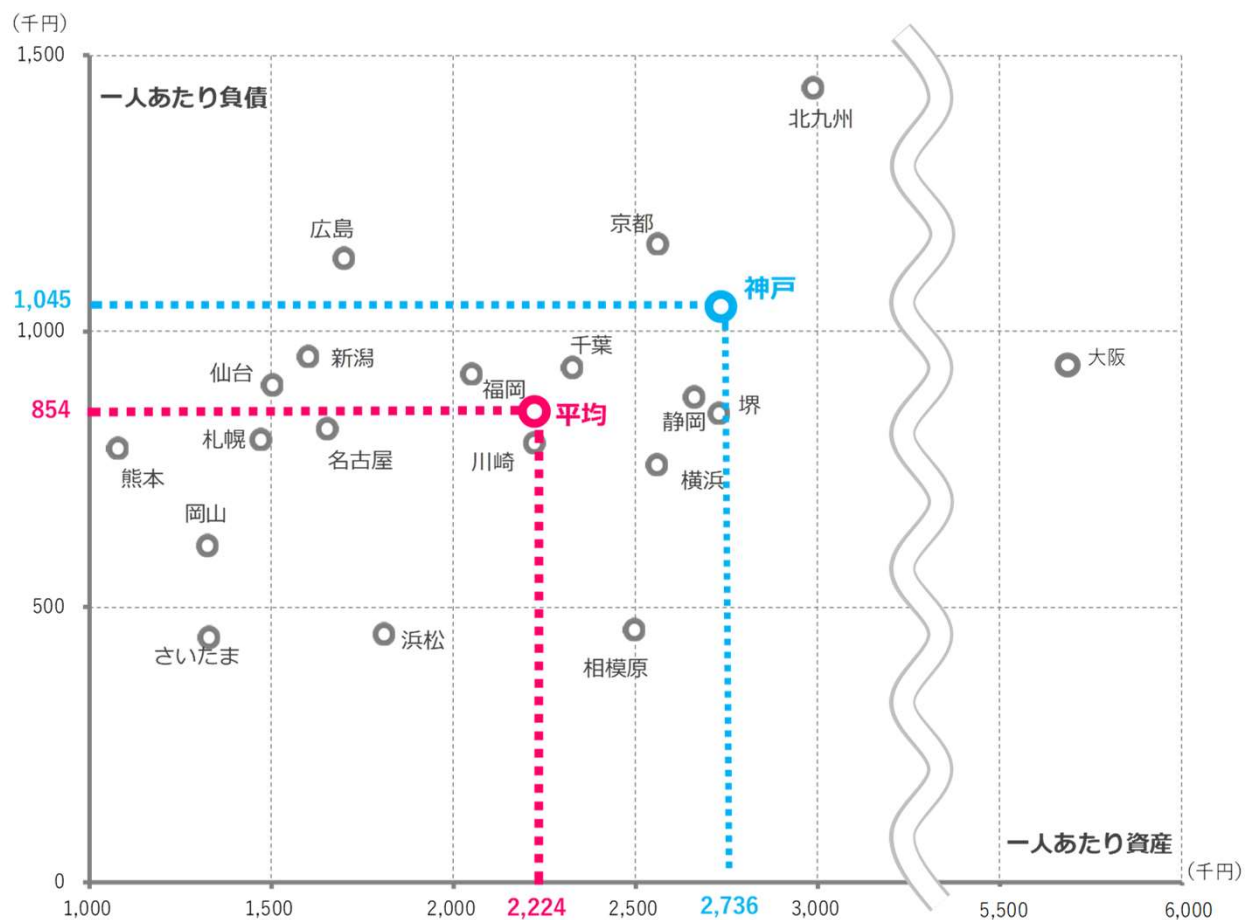


（参考1）市債残高（市民1人あたり）の他都市比較（令和5年度一般会計決算）

※臨時財政対策債を除いた市債残高



(参考2) 一人あたり資産・一人あたり負債の他都市比較 (令和5年度決算)



(2) プライマリーバランス[※]

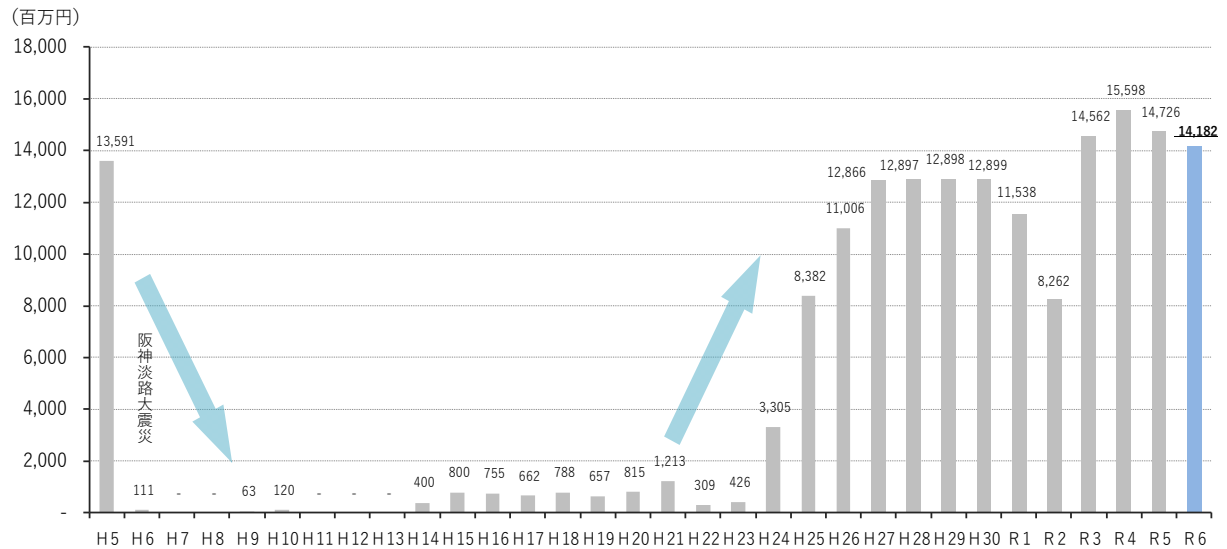
事業を厳選して市債を発行するとともに、元利償還を着実に進めたことから、**444億円の黒字を確保した。**

※公債費を除いた歳出と、市債を除いた歳入とのバランスを表す財政の健全化を示す指標

（３）財政調整基金[※]の残高推移

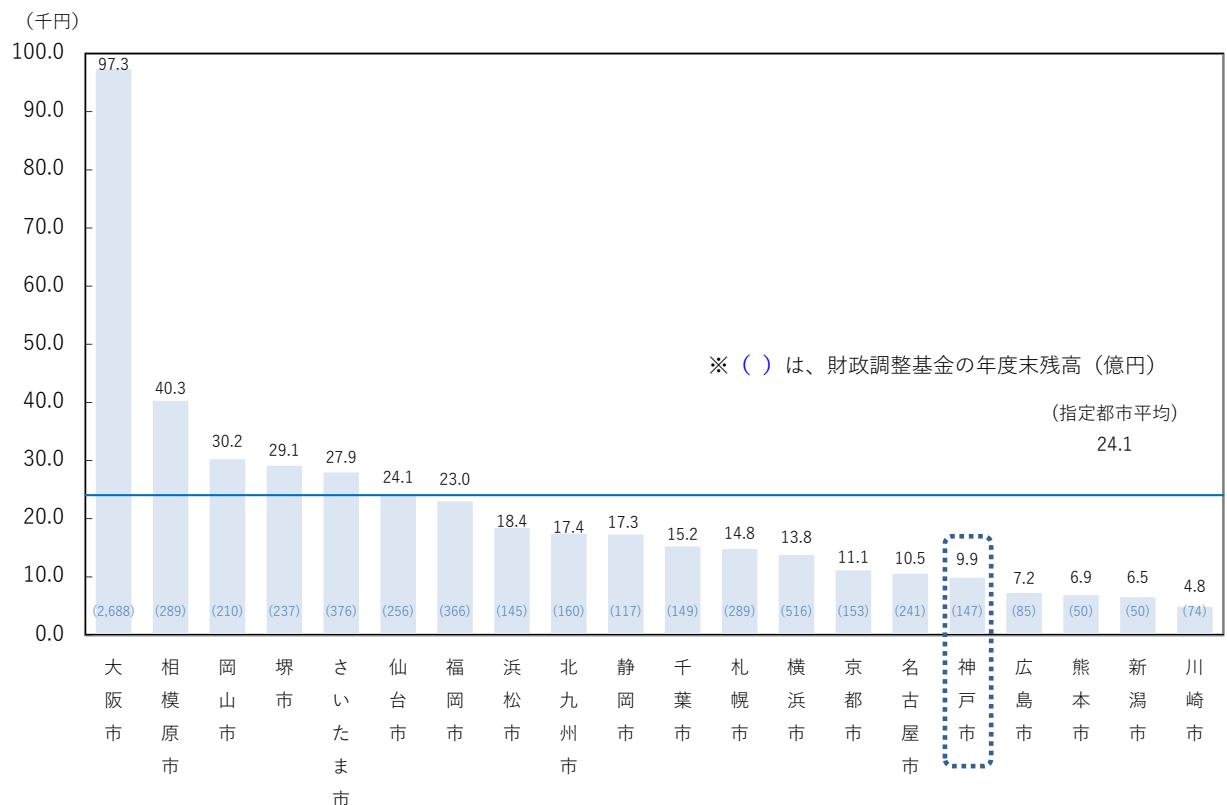
令和５年度決算剰余金を積み立てた（＋１５億円）一方で、地方交付税の精算制度による減額措置への対応（△２０億円）により、令和６年度末残高は１４２億円（△５億円）に減少した。

※財政調整基金は、突発的な災害や緊急を要する経費に備えるほか、計画的な財政運営を図るため年度間の財源調整的な役割を果たす基金



※令和３年度は、コロナ禍からの景気回復に伴う法人市民税収入の増加分（＋６０億円）について、地方交付税の精算制度による減額措置に備えるため、積み立てをしている

（参考）財政調整基金（市民１人あたり）の他都市比較（令和５年度決算）

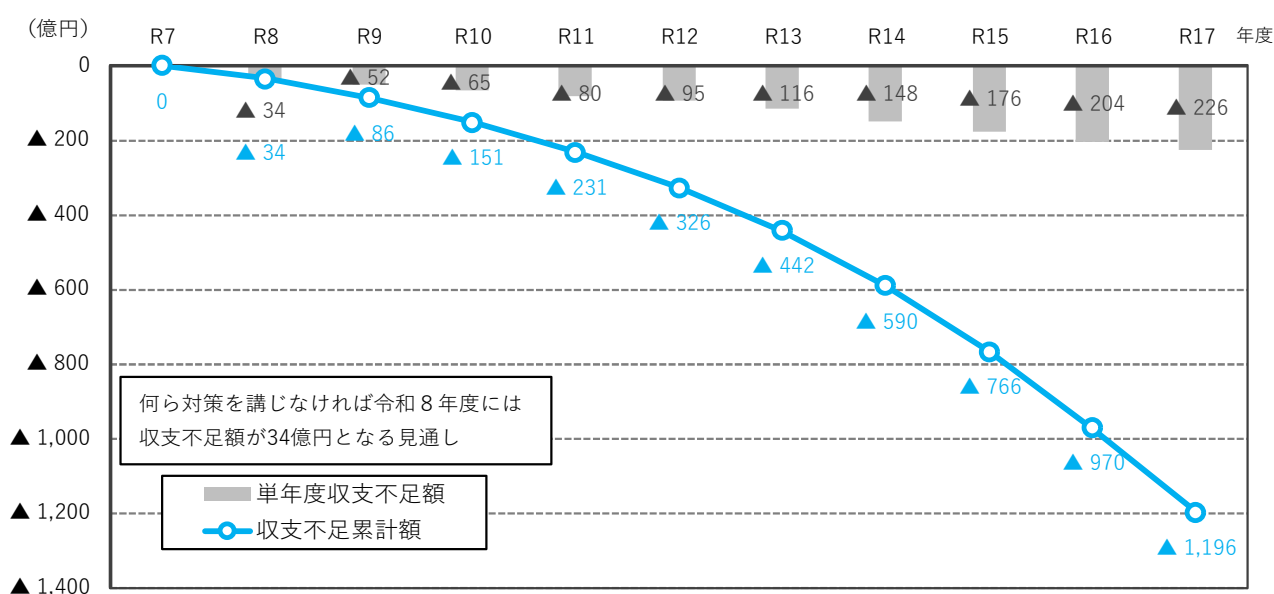


4. 今後の財政収支見通し

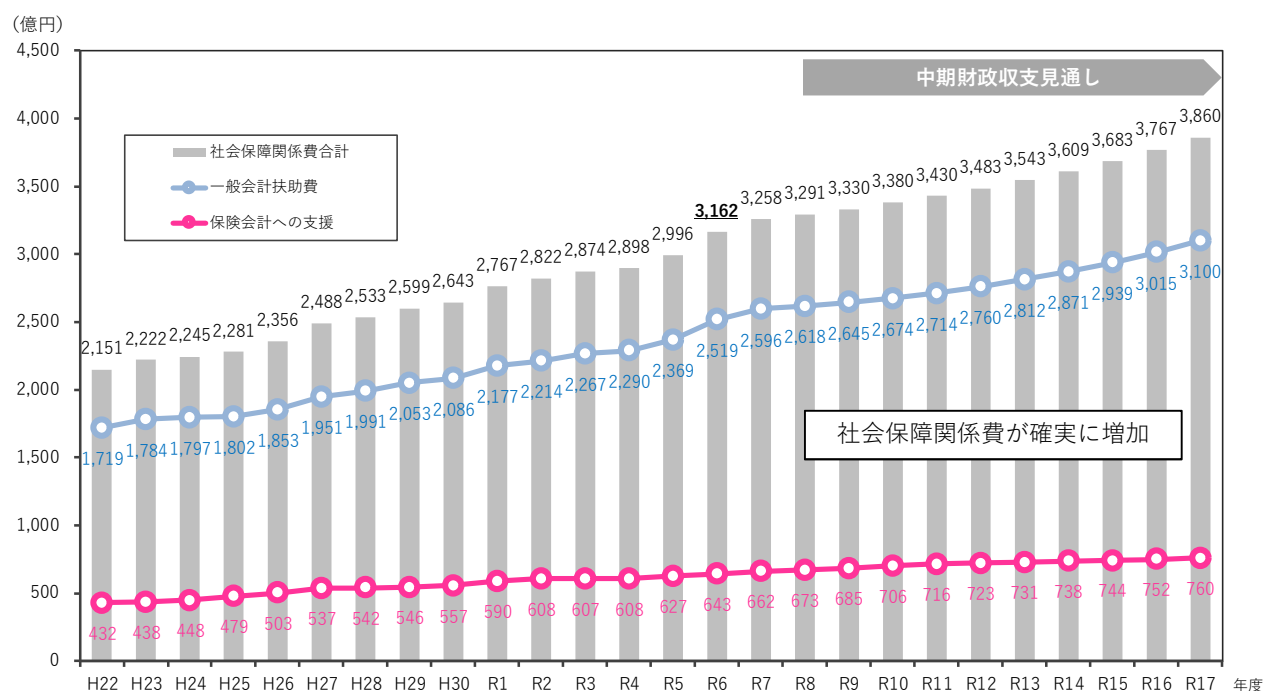
今後、超高齢社会の進展に伴い、経済規模の縮小や市税収入の減少が懸念され、社会保障関係費のさらなる増加や、長引く物価高騰や気候変動による自然災害の増加など、本市を取り巻く財政状況はより一層厳しくなることが予測されている。

そのような中においても、財政の健全性を保ちつつ、神戸が将来にわたり持続的な発展を遂げ、市民一人一人が幸せを実感できるような、温かみのあるまちづくりを引き続き進めていくために、業務改革やDXの推進など「行財政改革方針2025(令和3～7年度)」の着実な実行や、国費やふるさと納税など更なる財源確保に取り組んでいく。

(参考1) 今後の収支不足額の推移について（令和7年2月公表）



(参考2) 社会保障関係費（扶助費及び保険会計）の推移



(参考3) 歳入・歳出の見通し (令和7年度～令和17年度) (令和7年2月公表)

(単位: 億円)

項 目		R 7 予算	R 8	R 9	R 10	R 11	R 12	R 13	R 14	R 15	R 16	R 17
歳 入	市 税	3,314	3,333	3,338	3,345	3,351	3,343	3,345	3,348	3,337	3,334	3,328
	譲与税・交付金	657	658	659	661	662	663	665	666	667	668	669
	地方交付税	947	967	963	967	972	987	994	1,001	1,016	1,028	1,039
	国県支出金	2,579	2,577	2,613	2,618	2,656	2,654	2,684	2,727	2,778	2,865	2,917
	市 債	739	962	975	897	873	835	716	653	654	680	668
	その他	1,823	1,198	1,220	1,229	1,221	1,228	1,167	1,220	1,194	1,253	1,223
	A	10,059	9,695	9,768	9,717	9,735	9,710	9,571	9,615	9,646	9,828	9,844
歳 出	人件費	1,944	2,033	2,000	2,005	2,009	2,013	2,017	2,021	2,025	2,029	2,033
	扶助費	2,596	2,618	2,645	2,674	2,714	2,760	2,812	2,871	2,939	3,015	3,100
	公債費	1,160	887	937	951	955	998	951	1,008	981	1,058	1,030
	投資的経費	1,096	1,351	1,377	1,259	1,231	1,157	1,023	953	957	1,009	984
	貸付金	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64	64
	繰出金	942	956	966	988	998	1,004	1,011	1,035	1,045	1,040	1,042
	物件費等	2,257	1,820	1,831	1,841	1,844	1,809	1,809	1,811	1,811	1,817	1,817
	B	10,059	9,729	9,820	9,782	9,815	9,805	9,687	9,763	9,822	10,032	10,070
収支不足額 A-B		-	△34	△52	△65	△80	△95	△116	△148	△176	△204	△226
令和6年度当初予算編成時 収支不足額		△47	△81	△91	△95	△104	△114	△132	△160	△183	△209	
収支不足解消額		47	47	39	30	24	19	16	12	7	5	

II. 一般会計決算の状況

1. 歳入決算の状況

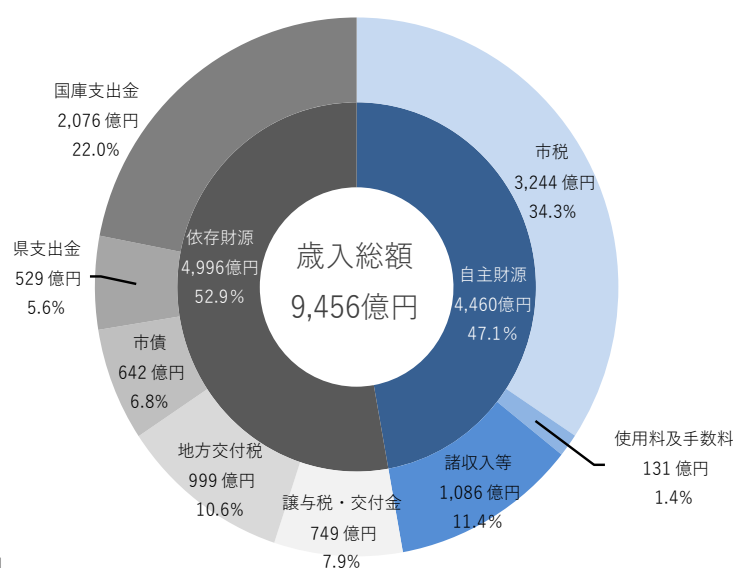
(1) 歳入総額

市税（+33億円）などの自主財源が増加したことに加え、譲与税・交付金（+132億円）や地方交付税（+107億円）などの依存財源も増加したことから、歳入総額は**9,456億円（+490億円）**に増加した。

（単位：億円・％）

区 分	令和6年度		令和5年度		増△減	
	金額	構成比	金額	構成比	増△減	伸率
自主財源	4,460	47.1%	4,149	46.3%	+311	+7.5
市 税	3,244	34.3%	3,211	35.8%	+33	+1.0
使 用 料 手 数 料	131	1.4%	129	1.4%	+2	+1.6
諸 収 入 等	1,086	11.4%	809	9.1%	+277	+34.2
分 担 金 及 負 担 金	13	0.1%	6	0.1%	+7	+116.7
財 産 収 入	160	1.7%	76	0.8%	+84	+110.5
寄 附 金	53	0.6%	46	0.5%	+7	+15.2
繰 入 金	285	3.0%	149	1.7%	+136	+91.3
繰 越 金	116	1.2%	100	1.1%	+16	+16.0
諸 収 入	459	4.9%	431	4.8%	+28	+6.5
依存財源	4,996	52.9%	4,817	53.7%	+179	+3.7
譲 与 税 ・ 交 付 金	749	7.9%	617	6.9%	+132	+21.4
地 方 交 付 税	999	10.6%	892	9.9%	+107	+12.0
市 債	642	6.8%	648	7.2%	△6	△0.9
県 支 出 金	529	5.6%	552	6.2%	△23	△4.2
国 庫 支 出 金	2,076	22.0%	2,109	23.5%	△33	△1.6
合 計	9,456	100.0%	8,966	100.0%	+490	+5.5

(参考) 款別歳入決算の構成比



「自主財源・依存財源」

財源の調達が自主的に行えるか否かによる財源の分類。自主財源の比率が高いほど、より自主的・自律的な財政運営が可能となる。

(2) 市税

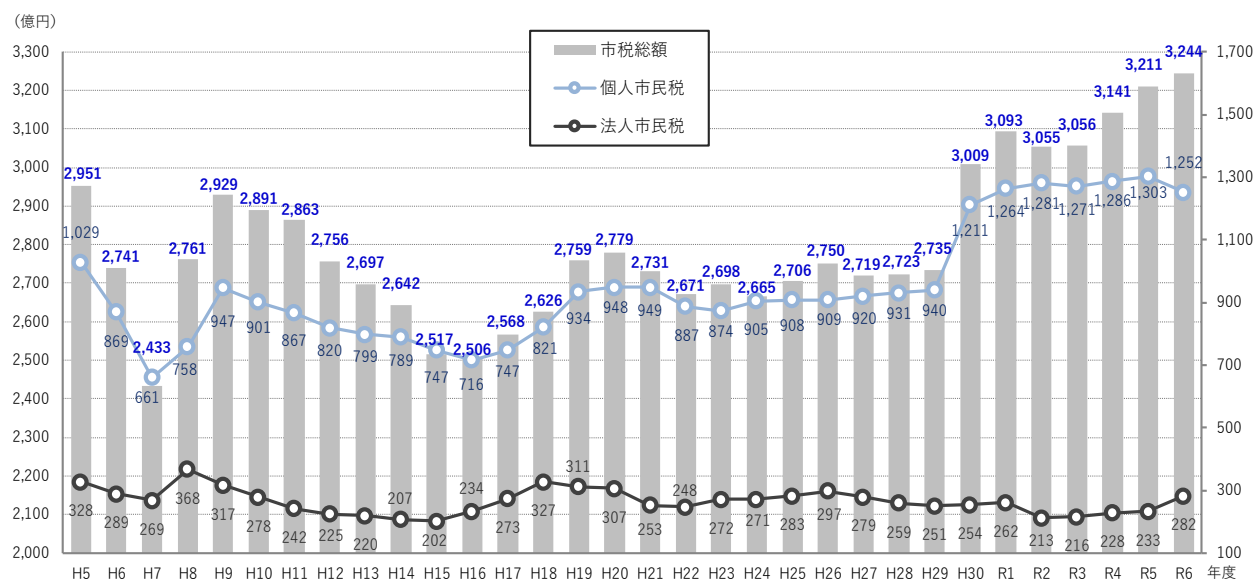
個人住民税の定額減税により個人市民税（△51億円）が減少した一方で、企業業績の堅調な推移により法人市民税（+49億円）が増加したことに加えて、評価額の上昇や新規設備投資の増加により固定資産税（+30億円）が増加したことなどから、市税収入の合計は3,244億円（+33億円）と増加した。

◆税目別内訳

（単位：億円・％）

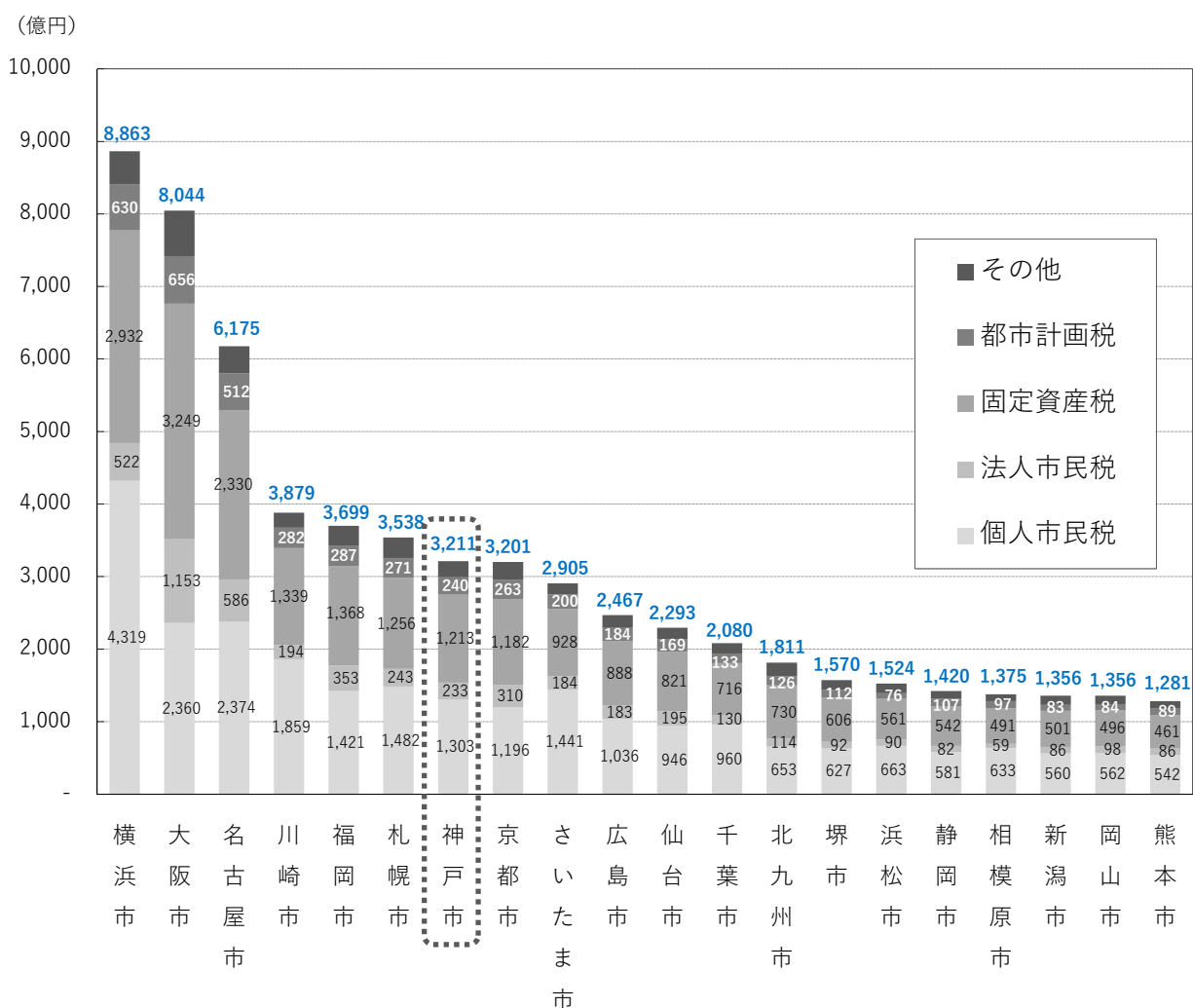
税目	令和 6 年度	令和 5 年度	増△減	伸 率
個人市民税	1,252	1,303	△51	△3.9
法人市民税	282	233	+49	+21.1
固定資産税	1,243	1,213	+30	+2.5
都市計画税	245	240	+5	+1.8
特別土地保有税	0	0	－	－
市たばこ税	99	101	△2	△2.3
事業所税	99	98	+1	+1.4
軽自動車税	21	20	+1	+3.9
入湯税	3	3	+0	+4.4
合 計	3,244	3,211	+33	+1.0
収入率（％）	98.90	98.80	+0.10	

（参考１）市税収入の推移



※H30年度以降は県費負担教職員制度の権限移譲に伴う税源移譲措置により個人市民税が増加（+2%（6→8%））

（参考２）市税収入の他都市比較（令和５年度決算）



(3) 譲与税・交付金

景気の影響を受け、株式等譲渡所得割交付金（+18億円）や配当割交付金（+9億円）が、定額減税に伴い地方特例交付金（+84億円）が増加したことから、譲与税・交付金の合計は、**749億円（+132億円）と増加**した。

（単位：億円・％）

	令和 6 年度	令和 5 年度	増 △ 減	伸 率
地 方 譲 与 税	50	49	+1	+0.7
利 子 割 交 付 金	2	1	+1	+38.2
配 当 割 交 付 金	34	25	+9	+34.5
株式等譲渡所得割交付金	45	27	+18	+66.3
分離課税所得割交付金	4	4	+0	+0.1
法 人 事 業 税 交 付 金	42	42	+0	+1.0
地 方 消 費 税 交 付 金	389	370	+19	+5.0
ゴルフ場利用税交付金	4	4	△0	△2.5
環 境 性 能 割 交 付 金	11	10	+1	+8.5
軽 油 引 取 税 交 付 金	64	64	+0	+0.4
地 方 特 例 交 付 金	101	17	+84	+507.7
交通安全対策特別交付金	4	4	△0	△4.6
合 計	749	617	+132	+21.4

(4) 市債

雲井通5丁目地区再開発事業などの都心・三宮の再整備やポートアイランド地区および六甲アイランド地区における高潮対策の進捗に伴い、建設地方債が増加した一方で、地方交付税の振替である臨時財政対策債が減少したことから、市債の合計は**642億円**（△6億円）と減少した。

(単位：億円・%)

	令和6年度	令和5年度	増△減	伸率
市債 合計	642	648	△6	△0.9
建設地方債	551	456	+95	+20.9
臨時財政対策債	91	192	△101	△52.7
市債依存度	6.8%	7.2%	△0.4%	

(5) 地方交付税等

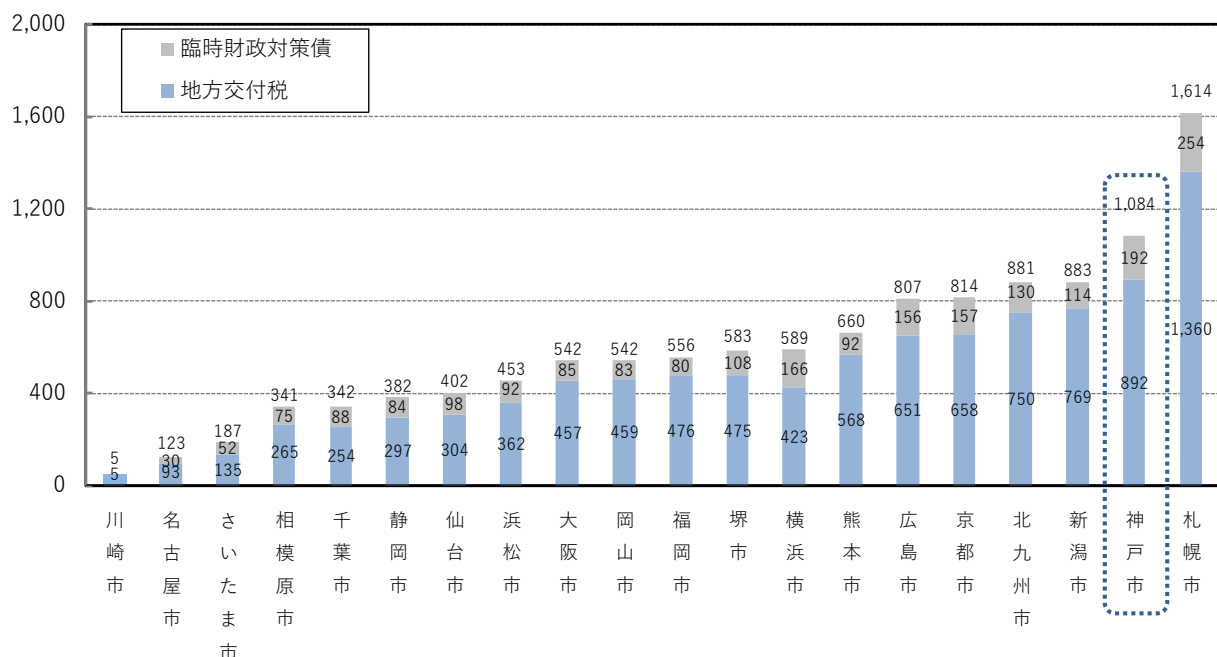
地方財政対策において、地方公共団体が給与改定などに対応しつつ安定的に財政運営を行うことができるよう、一般財源総額について前年度を上回る額が確保されたことから、実質的な地方交付税は**1,090億円**（+6億円）と増加した。

(単位：億円・%)

	令和6年度	令和5年度	増△減	伸率
実質的な地方交付税 合計	1,090	1,084	+6	+0.6
普通交付税	973	866	+107	+12.4
特別交付税	26	26	+0	+1.3
臨時財政対策債	91	192	△101	△52.7

(参考) 地方交付税等の他都市比較 (令和5年度決算)

(億円)



2. 歳出決算の状況

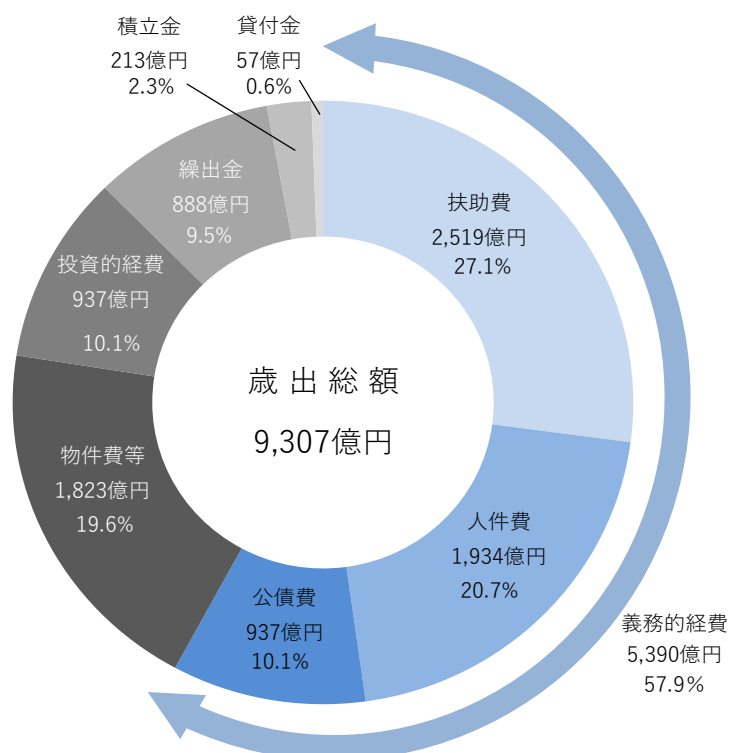
(1) 性質別歳出

人件費や扶助費などの義務的経費（+264億円）が増加したことに加え、雲井通5丁目地区再開発事業などの都心・三宮の再整備やポートアイランド地区および六甲アイランド地区における高潮対策の進捗に伴い投資的経費（+153億円）が増加したことにより、歳出総額は**9,307億円（+457億円）**に増加した。

（単位：億円・％）

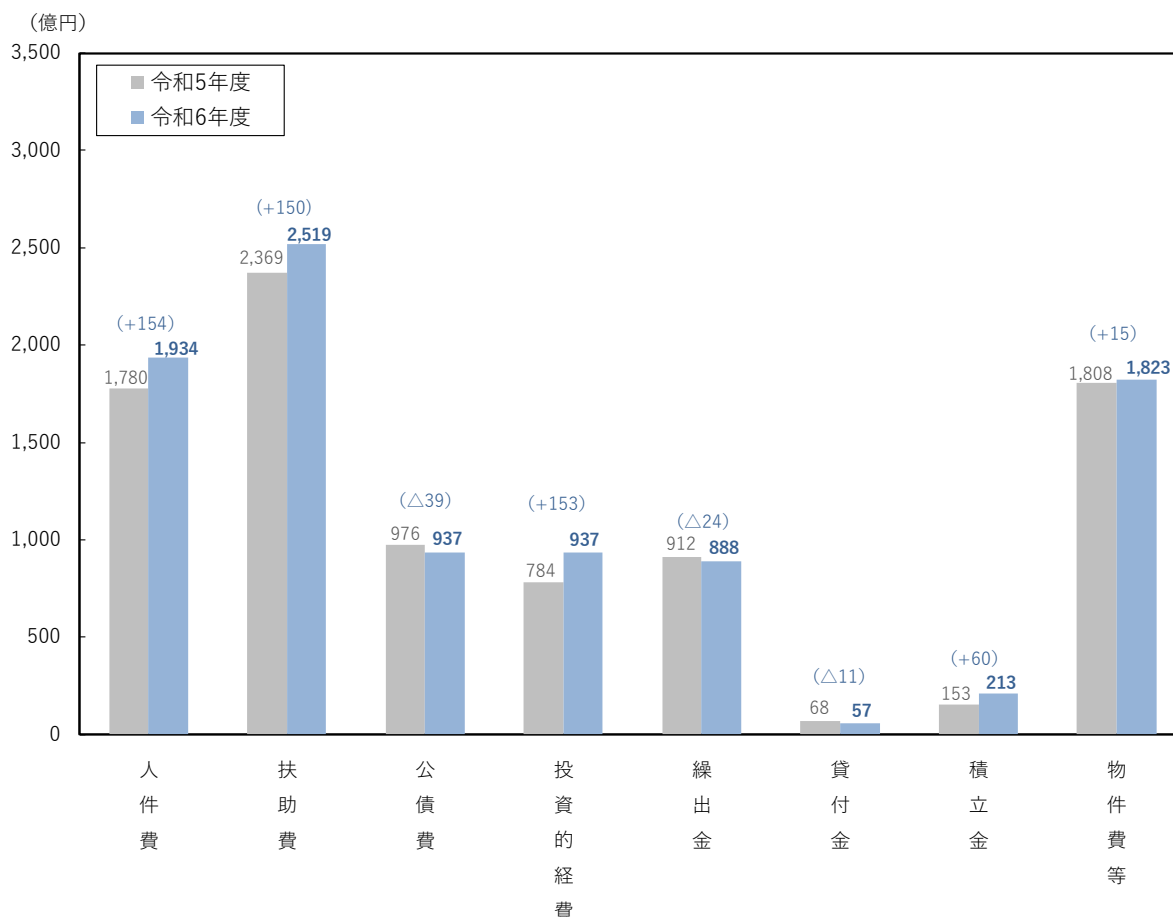
区 分	令 和 6 年 度		令 和 5 年 度		増 △ 減	
		構成比		構成比		伸 率
義 務 的 経 費	5,390	57.9	5,126	57.9	+264	+5.2
人 件 費	1,934	20.7	1,780	20.1	+154	+8.6
扶 助 費	2,519	27.1	2,369	26.8	+150	+6.3
公 債 費	937	10.1	976	11.0	△39	△4.0
投 資 的 経 費	937	10.1	784	8.9	+153	+19.5
繰 出 金	888	9.5	912	10.3	△24	△2.6
貸 付 金	57	0.6	68	0.8	△11	△16.7
積 立 金	213	2.3	153	1.7	+60	+38.9
物 件 費 等	1,823	19.6	1,808	20.4	+15	+0.9
合 計	9,307	100.0	8,850	100.0	+457	+5.2

（参考1）性質別歳出の構成比



（参考２）性質別歳出の対前年度比較

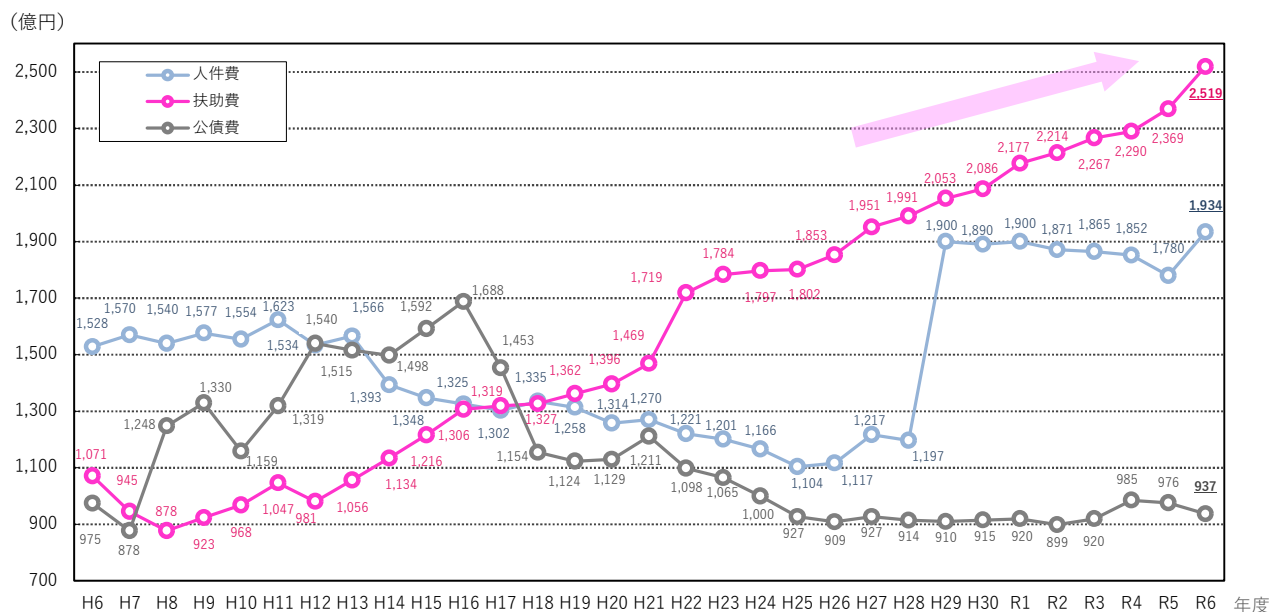
定年延長に伴う退職手当の増などにより人件費（+154億円）が、障害者自立支援給付費の増などにより扶助費（+150億円）が増加した。また、雲井通５丁目地区再開発事業などの都心・三宮の再整備やポートアイランド地区および六甲アイランド地区における高潮対策の進捗に伴い投資的経費（+153億円）が増加した。



（参考３）扶助費の増減（主な事業）

生活保護 762 → 755 (△6)	・生活扶助 227 → 220 (△8) 日常生活に係る費用に対する給付 ・住宅扶助 128 → 127 (△1) 借家の家賃等、居住に係る費用に対する給付 ・医療扶助 376 → 377 (+1) 診察、投薬、手術、入院等に係る費用に対する給付
児童関連 852 → 935 (+84)	・教育・保育給付 492 → 540 (+48) 民間保育所の運営に要する経費、施設型給付費及び地域型保育給付費の支給に要する経費 ・児童手当 191 → 218 (+28) 児童手当の支給に要する経費 ・こども医療費 58 → 62 (+4) 乳幼児等に係る医療費の一部を助成
障害者関連 675 → 748 (+72)	・自立支援給付 485 → 538 (+53) 居宅介護、重度訪問介護、生活介護など障害者総合支援法等に基づくサービス ・障害児通所入所・措置 115 → 132 (+16) 放課後等デイサービスなど児童福祉法に基づくサービス ・地域生活支援事業 27 → 29 (+2) ガイドヘルパー派遣など地域の実情に応じて実施するサービス等
高齢者関連 19 → 18 (△1)	・養護老人ホーム施設措置 18 → 17 (△1) 養護老人ホーム等の入所に係る経費
衛生・教育関連 62 → 63 (+2)	・就学援助 12 → 14 (+1) 所得に応じて小・中学校の就学に係る給食・学用品等の経費を助成

(参考4) 人件費・扶助費・公債費の推移

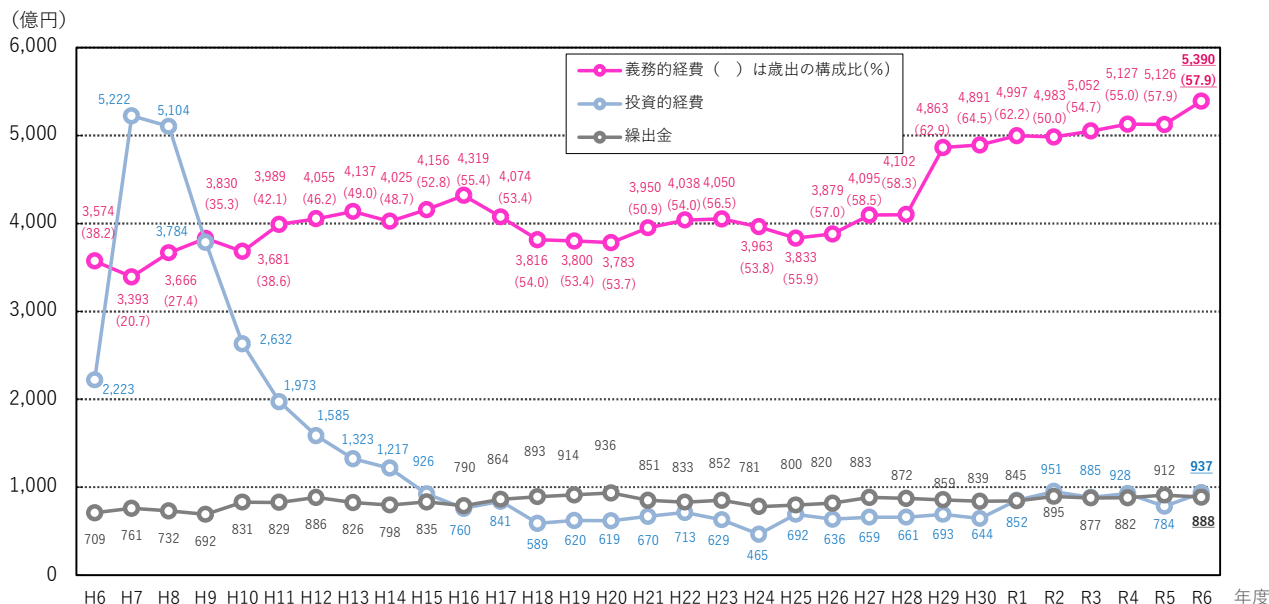


※ H17年度の公債費は阪神・淡路大震災復興基金への出捐・貸付金にかかる市債償還額(約3,000億円)を除く数値

※ 人件費はH27年度より臨時的任用職員および嘱託職員を、R2年度より会計年度任用職員を含む

また、H29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

(参考5) 性質別歳出・義務的経費比率の推移



※ 義務的経費はH29年度より県費負担教職員制度の権限移譲に伴い大幅に増加している

Ⅲ. 特別会計決算

被保険者数の減少により国民健康保険事業費（△51億円）が、市債の償還の進捗により公債費（△118億円）が減少した一方で、超高齢社会の進展により介護保険事業費（+25億円）および後期高齢者医療事業費（+52億円）が、第2ターミナルの整備により空港整備事業費（+198億円）が増加したことなどから、特別会計全体では**6,748億円（+17億円）**と増加した。

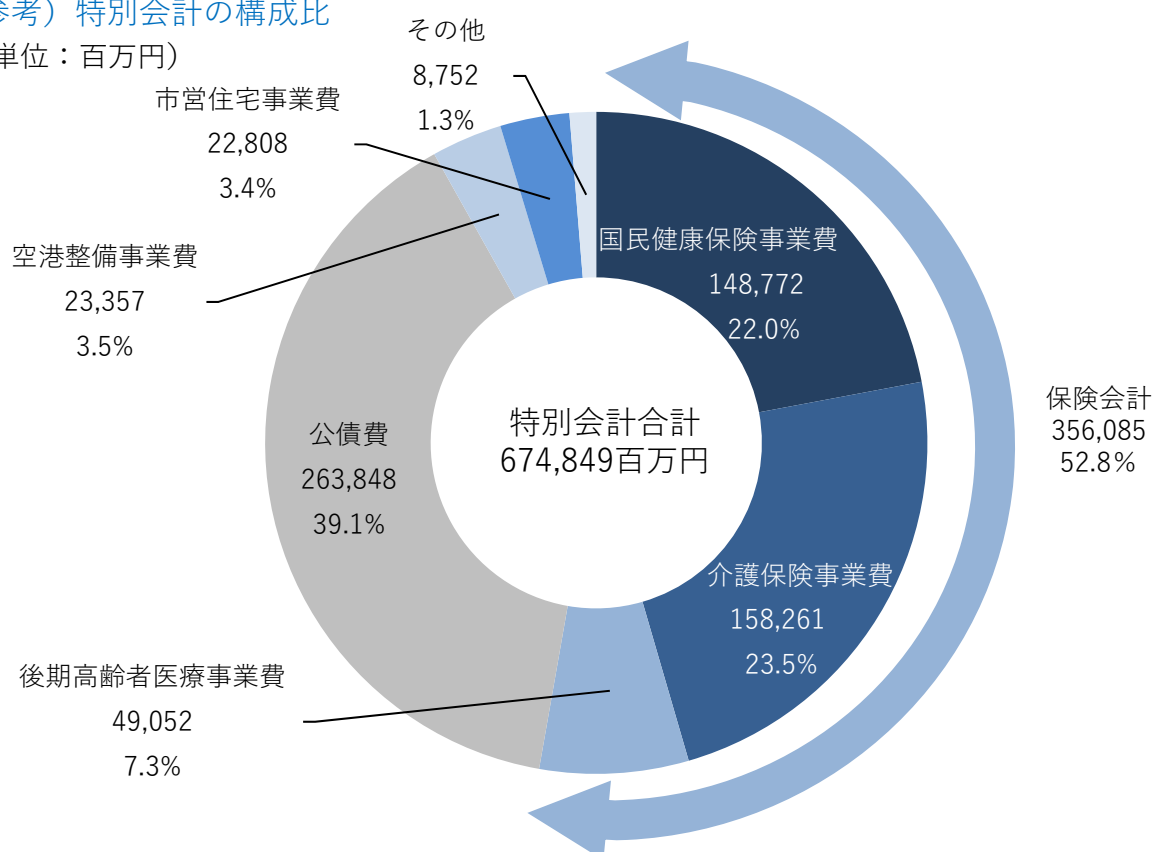
1. 会計別決算の概要

（単位：百万円）

会 計	事業費			一般会計繰入金			実質収支
	6年度	5年度	増△減	6年度	5年度	増△減	
市 場 事 業 費	2,577	2,628	△51	286	256	+30	-
食 肉 セ ン タ ー 事 業 費	822	840	△18	406	390	+16	-
国 民 健 康 保 険 事 業 費	148,772	153,859	△5,087	15,915	16,000	△85	1,278
母子父子寡婦福祉資金貸付事業費	239	123	+116	1	2	△1	193
駐 車 場 事 業 費	983	1,007	△24	-	-	-	100
農 業 集 落 排 水 事 業 費	-	1,562	皆減	-	1,049	皆減	-
市 街 地 再 開 発 事 業 費	4,131	3,563	+568	857	1,972	△1,115	-
市 営 住 宅 事 業 費	22,808	30,766	△7,958	775	491	+284	-
介 護 保 険 事 業 費	158,261	155,742	+2,519	23,992	23,731	+261	5,822
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	49,052	43,902	+5,150	24,399	22,924	+1,475	192
空 港 整 備 事 業 費	23,357	3,570	+19,787	1,340	1,622	△282	-
公 債 費	263,848	275,624	△11,776	93,694	97,630	△3,936	-
特 別 会 計 合 計	674,849	673,186	+1,663	161,664	166,068	△4,404	7,585
保 険 会 計	356,085	353,503	+2,582	64,306	62,656	+1,650	7,293

（参考）特別会計の構成比

（単位：百万円）



IV. 企業会計決算

下水道事業会計の使用料収入や自動車事業会計の乗車料収入が増加した一方で、新都市整備事業会計および水道事業会計において土地売却に伴う特別利益が減少したことなどから、当年度純利益合計は25億円（△38億円）の黒字となった。

1. 会計別決算の概要

（単位：百万円）

会 計 及 び 項 目		令和6年度	令和5年度	増△減
下 水 道 事 業 会 計	経 常 損 益	314	170	+144
	特 別 損 益	△78	△9	△69
	当 年 度 純 利 益	236	161	+75
	【参考】一般会計繰入金	5,120	4,146	+974
新 都 市 整 備 事 業 会 計	経 常 損 益	553	557	△4
	特 別 損 益	200	2,755	△2,555
	当 年 度 純 利 益	754	3,312	△2,558
	【参考】一般会計繰入金	-	-	-
港 湾 事 業 会 計	経 常 損 益	888	251	+637
	特 別 損 益	△147	869	△1,016
	当 年 度 純 利 益	741	1,120	△379
	【参考】一般会計繰入金	6,497	7,660	△1,162
自 動 車 事 業 会 計	経 常 損 益	△223	△630	+408
	特 別 損 益	147	474	△328
	当 年 度 純 利 益	△76	△156	+80
	【参考】一般会計繰入金	1,189	1,426	△237
高 速 鉄 道 事 業 会 計	経 常 損 益	△2,340	△2,028	△312
	特 別 損 益	241	510	△270
	当 年 度 純 利 益	△2,100	△1,518	△582
	【参考】一般会計繰入金	7,410	8,900	△1,490
水 道 事 業 会 計	経 常 損 益	2,638	2,079	+559
	特 別 損 益	213	1,203	△989
	当 年 度 純 利 益	2,851	3,282	△430
	【参考】一般会計繰入金	569	596	△27
工 業 用 水 道 事 業 会 計	経 常 損 益	43	35	+8
	特 別 損 益	4	17	△12
	当 年 度 純 利 益	47	51	△4
	【参考】一般会計繰入金	1	1	△0
企 業 会 計 合 計	経 常 損 益	1,873	433	+1,440
	特 別 損 益	580	5,819	△5,239
	当 年 度 純 利 益	2,454	6,252	△3,798
	【参考】一般会計繰入金	20,786	22,729	△1,943

※一般会計繰入金は、収益的収入・資本的収入の合計

V. 令和6年度主要施策の実績

1 市民の暮らしと安全を守る P.20

2 人間らしい温かい街を創る P.30

3 持続可能な神戸を創る P.43

4 活気と魅力あふれる神戸を創る P.57

5 新しい国際都市 神戸を創る P.67

6 DXの活用による参画を進める P.75

1

震災30年の取り組み

3億3,400万円

● 令和6年能登半島地震の被災地支援《62,713千円》

- ・被災地への職員派遣等の実施
- ・被災者に向けた市営住宅の無償提供（5戸）

● レジリエンスセッション 震災と未来のこうべ博の開催準備《31,465千円》

- ・最新の防災テクノロジーや防災・減災の取り組みに触れ、学び、体験できるイベントの開催に向けて、出展者の募集、運営計画の策定、イベント広報等を実施

● 神戸市グローバルカンファレンスの開催準備《9,932千円》

- ・海外の主要都市を招聘し、災害への備えや気候変動対策など、様々なテーマについて意見を交換し、その成果を発信するため、参加都市の調整、運営計画の策定、会場手配等を実施

● 震災30年関連事業《229,448千円》

- ・神戸防災のつどい2025
- ・市民フォーラムの開催
- ・神戸港震災メモリアルパークの展示改修
- ・大人数フルートアンサンブルの開催
（2025年「第11回神戸国際フルートコンクール」を核としたKOBE国際音楽祭2025に向けた機運醸成）
- ・「大ゴッホ展 夜のカフェテラス」（R7.9月～R8.2月）の開催準備
- ・神戸市総合防災訓練（南海トラフ地震を想定した実践的な初動対応訓練）
- ・第30回神戸ルミナリエ（第29回の新たな試みを踏まえた開催）
- ・第52回神戸まつり（R7.5月）
- ・神戸マラソン2025（R7.11月）

1

災害対応力の向上

165億4,100万円

● 南海トラフ巨大地震に備えた次世代型防災体制の構築 《9,508 千円》

- ・ AI技術、SNSを活用した災害情報共有システムの活用
- ・ 音声ハザードマップ導入による要援護者の避難行動支援
- ・ 災害時における機能的なドローン利活用等に関する調査・検討

● 災害発生時の対応力強化 《64,617千円》

- ・ 災害時簡易ベッドや間仕切りテント等の配備計画の前倒し
- ・ 北神地区の防災行政無線グループ増設によるきめ細かな防災情報の提供
- ・ 市民の防災・減災力向上のための広報啓発

● 建築物等の耐震化の促進 《295,788千円》

- ・ 住宅・建築物等の耐震化に対する補助・普及啓発
- ・ 緊急輸送道路沿道建築物の調査
- ・ 小学校周辺における危険コンクリートブロック塀等の調査

● 密集市街地の解消 《261,509千円》

- ・ 老朽建築物の除却やまちなか防災空地としての活用促進
- ・ 建替促進のための権利者の意向調査
- ・ 地震時に著しく危険な密集市街地における街路事業等の実施

● 高潮・津波・内水氾濫対策 《4,875,678千円》

- ・ 防潮鉄扉等の遠隔操作化（R6年度完了）
- ・ 神戸駅周辺地区における新雨水ポンプ場及び雨水幹線の整備
- ・ 雨水浸水対策基本方針に基づく地区別浸水対策基本計画の策定
- ・ 近年の台風を踏まえた高潮対策（ポートアイランド・六甲アイランド・兵庫ふ頭）
- ・ 大輪田ポンプ場の改修（R6年度設計）

1. 市民のくらしと安全を守る (1) 災害に強い都市づくり

● **河川災害対策の推進 《1,110,764千円》**

- ・洪水被害を未然に防止するための都市基盤河川・準用河川の改修

● **道路防災対策の推進 《7,859,208千円》**

- ・全市道路防災計画に基づく道路防災対策
- ・無電柱化推進計画に基づく電線共同溝整備
- ・長寿命化修繕計画に基づくトンネル・橋梁等の老朽化対策
- ・トンネルや橋梁、道路照明灯の調査・点検における最新技術の試行・検証
- ・路面下空洞調査の実施

● **土砂災害対策の推進 《1,789,521千円》**

- ・国や兵庫県と連携した砂防事業等の推進
- ・レッドゾーン防災対策
- ・公園緑地の法面防災対策
- ・県民緑税事業や森林環境譲与税等を活用した森林整備

● **ため池防災対策の推進 《233,920千円》**

- ・ため池改修事業等の推進
- ・利用されていないため池廃止の推進
- ・ため池事前放流による適正管理の推進

● **建設事務所の新設 《40,000千円》**

- ・北区における新たな建設事務所の整備（R5～6年度設計、R7～9年度工事）

1

消防力の強化

16億8,300万円

- **三田市との消防指令事務の共同運用にむけたシステム構築《1,005,212千円》**
 - ・ 消防指令・情報システムの再構築（R4～6年度設計、R9年度次期システム稼働）
- **灘消防署の建替え《106,017千円》**
 - ・ 灘消防署の現地建替え（R9年度供用開始予定）
- **消防学校の改修《91,947千円》**
 - ・ 実火災体験型訓練施設の整備（R6年度設計・工事）
 - ・ 消防学校本館のICT化等による機能向上
- **消防救急デジタル無線基地局等の機器更新《479,615千円》**
 - ・ 本部や消防署と消防車・救急車等を結ぶデジタル無線機器の計画的な更新（R3年度から7か年）

1

市民への支援

267億8,100万円

● 物価高騰に対する経済支援 《23,619,159千円》

- ・ 定額減税（所得税 3 万円/人、個人住民税 1 万円/人）
- ・ 住民税均等割のみ課税世帯へ10万円/世帯を給付（R6年度：21,608世帯）
- ・ 低所得の子育て世帯へ 5 万円/児童を給付（R6年度：16,617世帯 27,846人）
- ・ 住民税非課税世帯へ給付金を支給（1 世帯あたり 3 万円、R6年度：212,190世帯
児童 1 人あたり 2 万円、R6年度：13,638世帯 23,106人）
- ・ R6年度に新たに低所得となる世帯へ10万円/世帯、5 万円/児童を給付
- ・ 定額減税額が所得税・個人住民税を上回る額を 1 万円単位で切り上げて給付

● 学校給食費の保護者負担の軽減 《642,873千円》

- ・ 市立小・中学校等における学校給食食材費の高騰対策

● 銭湯の入浴料金値上げに対する激変緩和 《88,556千円》

- ・ 銭湯の入浴料金値上げ分（統制料金 450円→490円）について引き続き支援

● 生活困窮者への支援 《37,409千円》

- ・ 若者の就労自立に向けた伴走型支援の実施（更生センターの一部を活用）
- ・ 食支援を通じた相談支援に取り組む民間団体に対する補助
- ・ 生活に困窮する若者の相談支援に取り組む民間団体に対する補助

● 子育て世帯への食を通じたつながり支援 《68,204千円》

- ・ 厳しい生活状況にある子育て世帯に食品等の提供や必要な支援へのつなぎを行う団体を支援
- ・ 支援団体や協力者が情報収集やマッチングを行うことができるプラットフォームの運営

● 就労機会の創出 《46,224千円》

- ・ 求職者等への合同企業説明会の実施（年 2 回）
- ・ シニアキャリア相談・就労支援の実施

● 公共施設等の電気代等の高騰対策 《2,278,577千円》

- ・ 学校、図書館、文化施設、交通その他公共施設等における電気代等の高騰対策

1

市内事業者等への支援

5億4,500万円

● 事業者の人材確保に対する支援 《75,775千円》

- ・「神戸市内企業住宅手当等支援補助金」の創設（企業の住宅手当の1/2、月額上限1万円）
（高齢化率の高い地域の在住者は、企業の住宅手当の2/3、月額上限1.4万円）
- ・「兵庫型奨学金返済支援制度」に係る神戸市独自の上乗せ補助

● 中小事業者の経営基盤強化支援 《149,927千円》

- ・神戸市中小企業DXお助け隊事業の実施
- ・省力化を促進する製品研究・開発・実証補助金
- ・中小企業投資促進等助成制度の実施
- ・経営改善計画策定支援

● 市内商業者等への支援 《49,809千円》

- ・移動販売車支援の集積拠点の拡充
- ・販売チャレンジパイロットショップによる販路開拓支援の拡充
- ・オンライン商談プラットフォームを活用した海外展開支援

● アーティスト・文化芸術事業者への支援 《36,701千円》

- ・「KOBEまちなかパフォーマンス」の推進（登録アーティスト：73組、公認会場：13会場）
- ・まちなかでのアーティスト支援事業（313件）

● 公共交通事業者への支援 《62,881千円》

- ・原油価格高騰を踏まえた公共交通事業者への運行継続支援

● 社会福祉施設等に対する物価高騰対策支援 《169,345千円》

- ・光熱費・食材費の高騰を踏まえた介護・障害福祉サービス施設、児童福祉施設等への支援

1

くらしの安全・安心を守る

23億3,500万円

● 防犯カメラの増設 《372,051千円》

- ・ 直営防犯カメラの増設（R6年度500台）
- ・ 地域団体が設置する防犯カメラへの新設・更新・修繕補助
（新設補助：164件、更新補助：452件、修繕補助：18件）

● 特殊詐欺対策電話機等購入助成 《63,685千円》

- ・ 特殊詐欺対策機能を備える電話機等の購入補助事業（上限 1 万円、6,198件）

● 交通安全対策の推進・強化 《226,196千円》

- ・ 主要幹線道路及び通学路等の生活道路におけるハード・ソフト両面での交通安全対策の推進
（歩道のない通学路の路側帯のカラー化等）
- ・ 信号機のない横断歩道への視認性向上対策
- ・ 主要路線における自転車走行空間の整備検討
- ・ 山麓バイパスへの交通転換施策の検討と実施

● 道路附属物・公園等のリニューアル 《1,291,662千円》

- ・ ガードレールや転落防止柵等の美装化
- ・ 公園遊具等の更新及び危険木の撤去
- ・ 公園利用者や周辺住居・道路にボールが飛び出さないための防球フェンスを設置
- ・ 駐輪場の美装化

● 災害復旧対策 《70,386千円》

- ・ 北区淡河町・長尾町における豪雨により被災した斜面の復旧工事
- ・ 農地農業用施設災害復旧事業

● 重要インフラへのサイバー攻撃対策の強化 《19,998千円》

- ・ 市民生活に重大な影響を及ぼすおそれのある病院・交通・水道等の重要インフラへのサイバー攻撃に対するセキュリティ対策を強化

● 庁内システムのサイバー攻撃対策の強化 《10,728千円》

- ・ 近年の巧妙化、複雑化するサイバー攻撃への対応としてペネトレーションテスト等を実施

1. 市民のくらしと安全を守る (3) 安全・安心な地域づくり

● 銭湯に対する支援の充実（一部再掲）《179,240千円》

- ・ 銭湯の入浴料金値上げ分（統制料金 450円→490円）について引き続き支援
- ・ スタンプラリーの対象年齢拡充による銭湯利用の促進
（現行：18歳～30歳、拡充：18歳～49歳）
- ・ 地域子育て入浴割引制度、設備改修助成等の継続実施

● 路上喫煙及びばい捨て対策《75,266千円》

- ・ 路上喫煙禁止地区における屋内型喫煙所整備補助の創設
（補助率：10/10、補助上限：1,000万円、地下施設の場合は2,000万円）
- ・ ばい捨て防止重点区域を中心とした啓発活動及び巡回清掃の拡充

● お墓に対する意識・ニーズの変化への対応《15,722千円》

- ・ 子や孫への承継を前提としない墓地への需要に対応した「期限付墓地」の整備
（R6年度設計、R7年度工事完了・供用開始予定）
- ・ 樹林葬墓地の整備
（R6年度整備基本方針策定、R7年度設計・工事完了、R8年度供用開始予定）

● エンディングプラン・サポート事業《9,307千円》

- ・ 頼れる身寄りがない低所得の高齢者に対する生前の葬儀・納骨予約手続きの支援

1

高温常態化対策

1億5,700万円

● 環境に配慮した舗装への転換 《40,031千円》

- ・ 広場における環境に配慮した土・芝生系舗装や保水性舗装水盤等の整備
(垂水駅前東広場、きらら広場等)

● こうべ木陰プロジェクト 《27,371千円》

- ・ 六甲山等の樹木の移植による都心部(公園・街路)の緑陰形成

● 公共空間の異常高温対策 《86,349千円》

- ・ 人が多く集まる駅周辺や公園におけるミストの設置
- ・ メリケンパークにおけるミストや日よけ等の設置
- ・ 散水車による道路上への散水
- ・ 磯上公園等へのクールベンチの設置
- ・ 緑陰を確保できない場所への日よけ設置による日陰の創出

● クールオアシスの設置 《2,815千円》

- ・ 熱中症予防についての情報発信機能を備えた一時休息所(クールオアシス)の設置
(薬局等との連携)

1

健康づくりの推進・医療の充実

21億7,000万円

● 新型コロナウイルスワクチン定期接種 《967,100千円》

- ・高齢者等を対象とした定期接種の開始

● 小児初期救急医療体制の充実

- ・「北部小児初期急病センター（済生会兵庫県病院）」に対する支援

● 地域医療の確保 《110,000千円》

- ・北神地域の急性期医療の確保・充実のための地域周産期母子医療センター維持機能に対する支援、三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合

● フレイル改善通所サービスの拡充 《26,424千円》

- ・フレイル状態にある方に対して改善プログラムを提供する箇所数の拡大
(11か所→34か所)

● 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの推進 《7,923千円》

- ・多職種アウトリーチ支援チーム（精神科医師・精神保健福祉士・保健師等）による地域で精神保健に課題を抱えて生活する方への積極的な支援
- ・市内精神科病院への積極的な退院促進支援による長期入院患者の地域移行促進

● 自殺防止対策の強化 《33,796千円》

- ・救急医療機関に搬送された自殺未遂者やその家族への訪問等を通じた自殺再企図の防止
- ・こころの悩みを抱える方への電話相談や対面相談会を開催

● 依存症・スマホの健康リスク対策 《1,045千円》

- ・依存症の回復のため、家族が正しい理解と関わり方を学ぶ「依存症家族プログラム」を実施
- ・スマートフォンの長時間利用により生じる健康リスク対策

● 神戸医療産業都市の推進 《1,023,287千円》

- ・神戸未来医療構想の推進
- ・次世代医療開発センターにおける研究に対する支援

2

子育て世帯の経済的負担の軽減

85億6,400万円

● 高校生等の通学定期券補助の大幅拡充 《525,408千円》

- ・ R6.8月まで：12,000円/月を超える費用の1/2を補助
- ・ R6.9月から：市内高校への通学を無料化

● こべっこウェルカム定期便の開始 《184,422千円》

- ・ こどもが生まれた世帯に、育児用品等を月に1回、計10回配達
(1回目は1万円相当、2～10回目は3,000円相当)
- ・ 配達にあわせて声掛けや支援情報の提供等を含めた見守りを実施

● 保育料・学校給食費の保護者負担の軽減（一部再掲） 《1,950,708千円》

- ・ 保育所等における多子世帯の保育料等の減免（保育料・一時保育料・副食費）
- ・ 市立小・中学校等における学校給食食材費の高騰対策
- ・ 中学校給食費を半額に引下げ（年間約5万7,800円→2万8,900円）

● 児童手当・児童扶養手当の拡充 《3,334,323千円》

- ・ 児童手当：所得制限撤廃、高校生年代まで支給期間延長、第3子以降3万円に増額
- ・ 児童扶養手当：所得制限限度額の引上げ・第3子以降の多子加算引上げ（6,450円→10,750円）

● 低所得の子育て世帯への給付（再掲） 《1,674,882千円》

- ・ R5年度低所得の子育て世帯へ児童1人あたり5万円給付（R6年度：16,617世帯 27,846人）
- ・ R6年度に新たに低所得となる世帯へ児童1人あたり5万円給付（R6年度：3,136世帯 5,228人）
- ・ R6年度住民税非課税世帯へ児童1人あたり2万円給付（R6年度：13,638世帯 23,106人）

● 出産・子育て応援交付金を活用した伴走型相談支援・経済的支援

《863,648千円》

- ・ 妊娠期、出産・産後の子育て期の面談に加え、妊娠8か月頃の希望者に面談を実施
- ・ 妊娠届出後に5万円、出生届出後に新生児1人あたり5万円を支給
(妊娠届出後 8,677件・出生届出後 8,413件)

● 高等教育の負担軽減の拡大 《30,088千円》

- ・ 市内在住の高専生（1～3年生）の授業料負担額を市立高校と同程度になるよう支援
- ・ 国制度における多子世帯への授業料等の支援対象拡充（対象：世帯年収600万円）

● 市営駐輪場における子育て支援の拡充

- ・ 親子おでかけサポート制度の導入（土日祝日における親子連れの利用料金を全額免除）
- ・ 未就学児をもつ子育て世帯減額制度の拡充（一部の駐輪場において、半額→全額免除）

2

子育て環境の充実

12億9,300万円

● 児童館の利活用の推進 《430,736千円》

- ・児童館の愛称「こどもっとひろば」の看板設置
- ・乳幼児の子育て相談やプログラムの企画等を行う「子育てチーフアドバイザー」を配置
- ・トイレや授乳スペースの美装化等

● こどもの遊び場拠点の整備（一部再掲） 《542,002千円》

- ・おやこふらっとひろば名谷の整備（北須磨支所庁舎内・R6.8月供用開始）
- ・拠点公園の整備（妙法寺川公園、六甲アイランド公園等）
- ・公園施設（遊具・柵等）のリニューアル
- ・公園の「ボールあそび・できること」看板や防球フェンスの設置
- ・公園におけるバスケットゴール倍増プランの推進

● 自然の家のリニューアル 《22,800千円》

- ・テント施設を増設し、家族単位等の一般客も利用できる施設としてR6.4月オープン

● 1か月児健康診査費用助成 《19,425千円》

- ・生後1か月時に受診する健康診査の費用を助成

● 発達相談支援体制の充実 《5,464千円》

- ・療育センター・こども家庭センターの待機期間短縮に向けた相談受付ルートの再構築のため、「こべっこ発達専門チーム」によるモデル事業を西部地域に続き、東部地域にも拡充

● 児童虐待防止対策の強化 《10,499千円》

- ・こども家庭センターの体制強化(児童福祉司・児童心理司 124名→129名)
- ・児童家庭支援センターの増設（4か所→5か所）

● 産後ケア事業 《245,401千円》

- ・産後1年未満の母親と乳児を対象に、助産所・医療機関等での宿泊・通所や助産師の訪問による産後ケア事業の実施（通所型延べ6,171日等）

● 里親支援の充実 《16,209千円》

- ・里親委託促進のため、広報・啓発や研修会、学識経験者なども含めた検討会の実施
- ・里親及びファミリーホーム実施者の交流会の実施

2

保育環境の充実・保育人材の確保

32億9,100万円

● こども誰でも通園制度の試行実施《35,823千円》

- ・ 保育所等に通っていないこども（生後6か月～2歳）を対象に、就労要件を問わず保育所等を利用できる事業を試行実施（23か所）

● 保育所等の整備・改築《196,391千円》

- ・ 待機児童ゼロを維持するため、保育ニーズに対応した局所的な施設整備
- ・ 老朽化している保育所等への改築等の補助を拡充（補助上限：2.5億円→最大6億円程度）

● 民間児童福祉施設給与改善補助事業の拡充《92,503千円》

- ・ 対象を小規模保育事業などにも拡大し、勤続年数に応じ給与改善を実施

● 保育人材確保・定着への支援《1,623,987千円》

- ・ 一時金の支給（7年間で最大160万円）
- ・ 保育士宿舍借り上げ支援（最大10万円/月、最長7年間）
- ・ 奨学金返還に要する費用の補助（7年間で最大42万円）

● 保育士の職員配置基準の改善による質の確保《320,964千円》

- ・ 4・5歳児の配置基準を30対1から25対1へ改善

● 学童保育の充実《404,668千円》

- ・ 学童保育施設の増設（7か所）
- ・ さらなる質の向上に向けて、学童保育施設において常勤職員を配置

● 夏休み学童保育ニーズへの対応《8,485千円》

- ・ 夏休み期間の学童保育の受入れを開始（20か所）

● 病児保育の充実《469,187千円》

- ・ 新規整備（3か所）、既存施設の定員拡大（2か所）
- ・ 施設運営の安定を図るため、施設運営費の補助を拡充

● 医療的ケア児の受入れ施設拡大《138,779千円》

- ・ 受入れ保育所等施設数の拡大（19か所→21か所）

2

学びの環境整備

142億6,600万円

● 中学校給食の全員喫食の実施 《3,955,659千円》

- ・給食センターの新規整備、民間調理施設方式等による提供
※全員喫食移行スケジュール
R6年度中：中央区・須磨区・垂水区
R7年度中：東灘区・灘区・兵庫区・北区・長田区・西区
- ・全員喫食制への移行までの間、保温食缶を活用した温かい給食を提供

● 不登校児童生徒への支援 《435,615千円》

- ・学びの多様化学校（不登校特例校）の設置準備（R7.4月開校）
- ・全小・中学校における校内サポートルームの整備・支援員の配置
- ・くすのき教室（教育支援センター）の受入れ体制の拡充

● 小学校35人学級編制の段階的实施

- ・小学校全学年で35人学級編制を段階的に実施
（R3年度：～小2、R4年度：～小3、R5年度：～小4、R6年度：～小5、R7年度：～小6）

● 学習支援事業の推進 《102,289千円》

- ・経済的事情等を抱える世帯の中学生に対して学習支援活動を行う団体を支援
- ・生活困窮者学習支援事業（会場型）の実施
- ・経済的な事情による学力格差が懸念される中学生等に対するオンライン型学習支援

● 英語教育の充実 《1,018,036千円》

- ・全小・中・高・特別支援学校に外国語指導助手（ALT）を配置
- ・英語4技能テストを試行的に実施（中学2年生の一部を対象）

● 市立高校における情報教育の推進 《29,970千円》

- ・ICTを活用した高度な情報教育に取り組む学校に対する環境整備

2. 人間らしい温かい街を創る (2) 子どもたちの教育の充実

● 教員の多忙化対策 《332,461千円》

- ・ 学校現場で教員等の業務を補助するスクール・サポート・スタッフの拡充配置
- ・ 学校給食費の公会計化による事務の一元化・集約化
(R6年度：小学校・特別支援学校等の給食費を公会計化)
※中学校は全員喫食制への移行時に順次公会計化 (R6～7年度)

● 「KOBE◆KATSU」の推進 (中学校部活動の地域展開) 《124,678千円》

- ・ R8.9月の「コベカツ」開始に向けた活動団体の第1次募集や体験会の実施

● 学校施設の教育環境の向上 《7,365,777千円》

- ・ 老朽化対策としての大規模・長寿命化改修 (雲中小など16校)
- ・ エレベーターやスロープ等の整備によるバリアフリー化
- ・ 小学校の過密化対策としての校舎等整備 (垂水小・こうべ小)
- ・ 義務教育学校港島学園の校舎一体化整備 (R6～11年度)

● 青少年科学館のリニューアル 《865,863千円》

- ・ 大規模リニューアルの実施 (R6年度：第1・6展示室、R6～7年度：第2展示室等の更新)

● バスケットボールの振興 (一部再掲) 《34,683千円》

- ・ 「神戸ストークス」の本拠地移転にあわせたバスケットボールの振興
- ・ 公園におけるバスケットゴール増設プランの推進

2

市民生活・地域活動の支援

4億5,700万円

● 地域活動の活性化 《338,294千円》

- ・ 地域団体・NPO等とボランティアをつなぐマッチングシステムの運用
- ・ 地域課題に取り組むNPO等に対する支援の充実
- ・ 地域活動の活性化に向けた地域コーディネーターの増員（8名→10名）
- ・ 地域福祉センターの新たな役割などを示す基本方針の策定
- ・ 雲中地域における新たな地域活動拠点の整備（R6～7年度工事、R7年度完成予定）
- ・ 玉津支所庁舎の地域交流拠点としての利活用（R6.6月リニューアルオープン）

● 学校施設のさらなる活用 《32,886千円》

- ・ ICTを活用した体育館の夜間開放実施校をさらに拡大（65校→68校）

● こうべ菜園プロジェクト 《2,590千円》

- ・ 公園を活用した貸し農園「菜園」事業の実施

● まわり続けるリサイクルの推進 《37,871千円》

- ・ 資源回収ステーションの拡充（市内24か所開設）
- ・ 空き家等を活用した資源回収ステーションの開設
- ・ こうベキエーロの普及促進

● クリーンステーション管理支援の強化 《45,163千円》

- ・ 掃除当番の負担を軽減する側面的支援（収集時等の清掃、カラス対策ネット片付け）
- ・ 鳥獣被害対策の強化（カラス対策ネットボックスのモデル設置）
- ・ 大規模クリーンステーションの解消（分散、増設、全ごみ種対応）
- ・ 共同住宅への専用クリーンステーション設置促進
- ・ 外国人向けごみ出しルール啓発強化など排出ルールの徹底

2

大学・企業等の共創によるまちづくり

3億5,100万円

● 大学都市神戸 産官学プラットフォームの取組み 《126,986千円》

- ・ 大学・高専、企業、行政の連携による産官学プロジェクトの推進
(外国人高度専門人材育成、リカレント教育、インターンシップ等の積極的な活用)
- ・ 学生と行政・企業をつなぐ共創コミュニティネットワークサイト (BE KOBE学生ナビ) の提供
- ・ 外国人留学生獲得に向けた戦略的な情報発信

● 大学発アーバンイノベーション神戸 《53,837千円》

- ・ 若手研究者への研究活動支援を拡充 (少額補助枠を新設、17件)
- ・ 企業版ふるさと納税を活用した研究活動支援 (5件)

● 「大学の知」を活用した市政課題の調査・研究 《14,362千円》

- ・ 大学研究者等の知見・専門性等を活かし、市政課題解決に向けた調査・研究を実施 (9件)

● 高専の機能強化及び高専・外大のさらなる連携強化 《114,000千円》

- ・ 地域共創テクノセンターの設置 (R6年度基本設計、R7年度実施設計・工事着工、R8年度末竣工)
- ・ スタートアップ人材育成に向けた創造デザイン工房の運営
- ・ 学科再編及びカリキュラムの見直し (R8年度情報系学科新設に向けた準備等)
- ・ 高専と外大の連携事業の推進

● 高等教育の負担軽減の拡大 (再掲) 《30,088千円》

- ・ 市内在住の高専生 (1～3年生) の授業料負担額を市立高校と同程度になるよう支援
- ・ 国制度における多子世帯への授業料等の支援対象拡充 (対象: 世帯年収600万円)

● 「神戸市外国語大学サテライト」の設置・運営支援 《11,058千円》

- ・ ユニバープラザ北館を活用した神戸市外国語大学による語学講座の運営支援等

● 大学との連携による王子公園再整備

- ・ 大学との土地譲渡契約の締結

2

外国人との共生の推進

1 億5,300万円

● 地域における多文化共生事業の推進

- ・ 地域に密着した外国人施策の総合調整機能の強化
(地域協働局に課長(地域共生担当)を配置)

● 外国人との共生施策の立案に向けた実態把握 《1,267千円》

- ・ 在住外国人を対象としたアンケートによる継続的な実態調査

● 地域と外国人の相互理解の促進 《7,347千円》

- ・ 国際交流事業の出張開催
- ・ 多文化交流員(外国人留学生等)の地域行事等への参画促進
- ・ 外国人との共生に関心のある団体・個人に対する活動支援

● 共生に向けた寄り添い型の支援 《6,500千円》

- ・ 外国人急増地域(東灘区・西区)において外国人との共生に向けた基盤づくりを試行的に実施

● 外国人児童生徒等の支援の拡充 《137,053千円》

- ・ 授業内容を翻訳する授業同時通訳支援ツールの導入による外国人児童生徒への学習支援
- ・ 初期日本語指導を集中的に行う拠点教室の開設

2

こうべ女性活躍プロジェクトの推進

7,300万円

● 女性の「働く」をサポート 《51,327千円》

- ・無料で利用できる一時保育付きコワーキング施設の増設
(学園都市 R6.8月、六甲アイランド R7.2月開設)

● 女性のキャリアアップ・再就職支援 《12,072千円》

- ・女性の再就職支援の実施(就職支援セミナー、女性デジタル人材の育成等)
- ・市内企業等で働く女性のスキルアップ・交流支援の実施

● 女性起業家支援 《8,554千円》

- ・伴走支援型プログラムを通じた女性起業家の育成・裾野拡大

● 理工系女性人材育成の推進 《489千円》

- ・女子中学生に対して市内企業・教育機関等での実験体験や女性理系人材との交流を実施

● 「こうべ女性活躍推進企業(ミモザ企業)認定制度」の推進 《412千円》

- ・女性の登用・定着や多様な働き方の実現に積極的に取り組む企業を認定
- ・より取り組みやすい新たな認定区分「フレッシュミモザ企業」を導入

2

高齢者施策の充実

28億8,600万円

● 地域コミュニティ交通の支援制度拡充 《18,869千円》

- ・ 敬老福祉制度の地域コミュニティ交通への適用

● 神鉄シーパスワンのサービス向上 《194,228千円》

- ・ 神鉄シーパスワンplusの販売価格引下げ（6,000円→5,000円）による利用者負担の軽減

● フレイル改善通所サービスの拡充（再掲） 《26,424千円》

- ・ フレイル状態にある方に対して改善プログラムを提供する箇所数の拡大（11か所→39か所）

● 高齢者就労機会の創出（再掲） 《33,924千円》

- ・ シニアキャリア相談・就労支援の実施

● 介護・障害福祉サービス職員の処遇改善 《2,561,884千円》

- ・ 介護・障害福祉サービス職員を対象とした処遇改善

● 外国人介護人材の確保促進事業 《50,147千円》

- ・ 大学、社会福祉法人等と連携した外国人高度専門人材育成
- ・ 外国人介護人材の日本語学習や介護福祉士資格取得を支援

2

障害者施策の充実

41億2,400万円

● 障害者・児への計画相談支援の促進 《86,217千円》

- ・ 相談支援専門員の確保に対する助成
(補助率: 3/4、補助上限: 障害者 300万円/人、障害児 400万円/人)
- ・ 相談支援専門員 (1～5年目) に対する定着支援金の支給 (月9,000円、総額最大54万円)
- ・ 障害児の新規計画策定を行う事業所に対する助成金の支給 (1万円/件)

● 重症心身障害者への支援 《28,821千円》

- ・ 看護師送迎支援加算の拡充 (療養介護等併設施設→全ての生活介護事業所)

● 発達相談支援体制の充実 (再掲) 《5,464千円》

- ・ 療育センター・こども家庭センターの待機期間短縮に向けた相談受付ルートの再構築のため、「こべっこ発達専門チーム」によるモデル事業を西部地域に続き、東部地域にも拡充

● グループホームの整備 《144,896千円》

- ・ 開設費用補助
(補助率: 4/5・補助上限: 1,000万円 ※市東部は1,200万円に引上げ、4件)
- ・ 重度障害者受入れのための設備改修費用補助
(補助率3/4・補助上限: 500万円、6件)
- ・ 市有地を活用した、日中サービス支援型グループホームの公募 (市営魚崎新堀住宅跡地)

● 介護・障害福祉サービス職員の処遇改善 (再掲) 《2,561,884千円》

- ・ 介護・障害福祉サービス職員を対象とした処遇改善

● 神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の開催 《1,296,061千円》

- ・ 会場・競技運営、選手・大会関係者の受入れ、体験型授業・交流活動の推進の実施
- ・ 競技日程: R6.5.17 (金)～25 (土)
- ・ 競技会場: 神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
- ・ 参加者数: 選手団 104 か国・地域 1,978 人 (うち選手 1,073 人)
- ・ 観客数: 84,004人
- ・ ボランティア: 1,567人

2

孤独・孤立対策

2 億1,100万円

● こども・若者ケアラーへの支援 《23,571千円》

- ・ こども・若者ケアラー相談・支援窓口運営と交流・情報交換の場づくり
- ・ 支援が必要なこどもケアラー（18歳未満）がいる世帯に対する訪問支援事業の実施
- ・ 関係者や市民への理解促進

● こどもの居場所づくりの推進 《106,176千円》

- ・ 放課後などに食事や学習、団らんなどを通して安心して過ごせる「こどもの居場所づくり」を実施する団体を支援
- ・ 支援団体や協力者が情報収集やマッチングを行うことができるプラットフォームの運営

● 生活困窮者への支援（再掲） 《37,409千円》

- ・ 若者の就労自立に向けた伴走型支援の実施（更生センターの一部を活用）
- ・ 食支援を通じた相談支援に取り組む民間団体に対する補助
- ・ 生活に困窮する若者の相談支援に取り組む民間団体に対する補助

● こころの相談体制の確保（再掲） 《30,734千円》

- ・ こころの悩みを抱える方への電話相談や対面相談会を継続

● 保護司会活動への支援 《12,740千円》

- ・ 活動費への補助の拡充

2

生活困窮者等に対する支援（再掲）

157億1,300万円

● 物価高騰に対する経済支援 《15,363,712千円》

- ・住民税均等割のみ課税世帯へ10万円/世帯を給付（R6年度：21,608世帯）
- ・低所得の子育て世帯へ5万円/児童を給付（R6年度：16,617世帯 27,846人）
- ・R6年度に新たに低所得となる世帯へ10万円/世帯、5万円/児童を給付
- ・住民税非課税世帯に対し、給付金を支給（1世帯あたり3万円、R6年度：212,190世帯 児童1人あたり2万円、R6年度：13,638世帯 23,106人）

● 児童扶養手当の拡充 《141,323千円》

- ・所得制限限度額の引上げ・第3子以降の多子加算の引上げ（6,450円→10,750円）

● 生活困窮者への支援 《37,409千円》

- ・若者の就労自立に向けた伴走型支援の実施（更生センターの一部を活用）
- ・食支援を通じた相談支援に取り組む民間団体に対する補助
- ・生活に困窮する若者の相談支援に取り組む民間団体に対する補助

● 子育て世帯への食を通じたつながり支援 《68,204千円》

- ・厳しい生活状況にある子育て世帯に食品等の提供や必要な支援へのつなぎを行う団体を支援
- ・支援団体や協力者が情報収集やマッチングを行うことができるプラットフォームの運営

● 学習支援事業の推進 《102,289千円》

- ・経済的事情等を抱える世帯の中学生に対して学習支援活動を行う団体を支援
- ・生活困窮者学習支援事業（会場型）の実施
- ・経済的な事情による学力格差が懸念される中学生等に対するオンライン型学習支援

3

駅周辺のリノベーション

242億3,900万円

定住人口の増加をめざす

● 名谷駅 《2,540,235千円》

- ・ 名谷駅ビルのリニューアル（R6年度完了）
- ・ 駅南側ロータリー、駐輪場等の整備（R7年度完了予定）
- ・ 北須磨支所の整備、子育て支援拠点「おやこふらっとひろば名谷」整備（R6.8月供用開始）
- ・ 駅前広場噴水周辺の再整備
- ・ バス上屋改修（R5～9年度工事）
- ・ 落合中央公園の整備（R7～8年度工事）

● 西神中央駅 《525,860千円》

- ・ 駅西側広場の再整備（R7.5月完了）
- ・ 駅北東ロータリーの改良
- ・ 駅前空間の緑化推進
- ・ バス上屋改修（R5～7年度工事）

● 垂水駅 《2,112,725千円》

- ・ 新垂水図書館及び周辺施設の整備（R5～7年度工事、R7.9月供用開始予定）
- ・ 民間市街地再開発事業への支援（R5～7年度工事予定）
- ・ 天神川垂水駅福田川線等の再整備（R7年度完了予定）
- ・ 垂水駅前東広場の再整備（R5～6年度設計、R7～8年度工事）
- ・ 垂水駅東線の再整備（R6～7年度工事）
- ・ 垂水小学校周辺道路の整備（R6年度設計、一部対策工事、R7年度工事）
- ・ 再開発ビル（ウエステ・レバンテ）駐車場の利便性向上（R6～7年度工事）

● 鈴蘭台駅 《1,639,813千円》

- ・ 新北区文化センター・新北図書館・新すずらんだい児童館・新ユースステーション北の整備（R6～9年度工事、R9年秋頃供用開始予定）
- ・ 鈴蘭台駅北地区土地区画整理事業の実施（R4年度～用地買収・仮換地指定・道路等整備、R8年度末事業完了予定）
- ・ 中畑山南公園の再整備

● 岡場駅 《214,918千円》

- ・ 駅前広場の再整備（R5～7年度工事）

● 谷上駅 《4,687千円》

- ・ 駅前広場の再整備（谷上橋拡幅の具体化）

3. 持続可能な神戸を創る (1) 神戸の街の再生

交流人口の増加をめざす

● 都心・三宮の再整備 《15,835,828千円》

- ・新たなバスターミナルの整備
- ・新・神戸文化ホールの整備
- ・新三宮図書館の整備
- ・三宮クロススクエア（第1段階）の実現に向けた整備
- ・三宮駅周辺歩行者デッキの整備
- ・三宮の地下空間の再整備
- ・都心・三宮のにぎわい創出
- ・三宮駅周辺の再整備検討
- ・本庁舎2号館の再整備
- ・市民利用空間の検討等

● 新神戸駅 《46,216千円》

- ・新神戸駅周辺の再整備（R6年度協議）

● 神戸駅 《286,842千円》

- ・駅前広場や周辺道路の再整備（R6年度設計）
- ・地下タワー式駐輪場5基、地下平面式駐輪場の整備（R4～6年度設計、R6～8年度工事）

地域の特性を活かす

● 灘駅 《86,026千円》

- ・駅南側広場の再整備（R5～6年度工事）

● 六甲道駅 《39,981千円》

- ・地下タワー式駐輪場2基の整備（R4～6年度設計）

● 兵庫駅 《67,105千円》

- ・地下タワー式駐輪場2基の整備（R4～6年度設計）

● 新長田駅 《52,478千円》

- ・新長田南エリアの空き地を活用したコミュニティの場の創出
- ・新長田南エリアの活性化に資する起業家支援（シタマチスタートアップ）と空き家の活用支援
- ・駅前広場の再整備の検討

3. 持続可能な神戸を創る (1) 神戸の街の再生

● 地下鉄長田駅 《99,673千円》

- ・ 駅前空間の再整備 (R5～7年度工事)

● 神鉄沿線 《118,562千円》

- ・ 有馬温泉駅の再整備支援 (R5年度設計、R6年度工事)
- ・ 有馬口駅の再整備支援 (R5年度設計、R8年度以降工事)
- ・ 唐櫃台駅の駅周辺再整備の検討、駅舎等の再整備支援
- ・ 西鈴蘭台駅の駅周辺再整備の検討

● 霞ヶ丘駅 《6,666千円》

- ・ 駅舎・広場の再整備支援 (R5年度計画策定、R6年度詳細設計、R9年度以降工事)

● 鷹取駅 《990千円》

- ・ 駅前広場の活用に向けた調査

● 須磨駅 《11,198千円》

- ・ JR須磨駅におけるバリアフリー化の検討
- ・ 駅周辺再整備の検討

● 地下鉄海岸線沿線の活性化 《25,966千円》

- ・ 県立兵庫津ミュージアム周辺の緑化
- ・ 地下鉄海岸線中学生以下フリーパス事業

● 自転車施策の推進 (一部再掲) 《522,769千円》

- ・ 駅前駐輪場整備戦略の推進
- ・ 市営駐輪場におけるデザイン性の高いラックの導入 (約400台)
- ・ 市営駐輪場における子育て支援の拡充
- ・ 駐輪場の美観向上 (屋根等の更新)

3

オールドタウン対策

6億4,200万円

● URと連携したエリア価値の向上《1,999千円》

- ・ UR団地在住の外国人（ALTなど）等の参画による交流イベントの実施
- ・ UR団地内での農作物の出張販売等

● 住宅地における店舗等の立地支援・ストック再生の推進《7,061千円》

- ・ 住宅地における店舗等の新築・リフォームに係る費用の支援
- ・ 共同住宅の活用・建替え方策検討

● 団地まると駅マエ化プロジェクト《7,705千円》

- ・ JR西日本「きっかけエリアパス」との連携による若年世帯の公的賃貸住宅への入居促進

● 職住近接のまちづくり（一部再掲）《52,955千円》

- ・ 無料で一時保育が利用できるコワーキング施設の増設
（学園都市 R6.8月、六甲アイランド R7.2月開設）
- ・ 郊外住宅地における地域の働く場の整備促進
（神戸名谷ワークラボAOZORA、神戸名谷ワークラボSUMAile）

● 地域コミュニティ交通の推進（一部再掲）《83,290千円》

- ・ 地域コミュニティ交通の導入・運行支援
- ・ 敬老福祉制度の地域コミュニティ交通への適用
- ・ 地域コミュニティ交通の導入に向けた地域住民に対するアプローチ型支援

● 神鉄シーパスワンのサービス向上（再掲）《194,229千円》

- ・ 神鉄シーパスワンplusの販売価格引下げ（6,000円→5,000円）による利用者負担の軽減

● こうべぐらしの推進《293,991千円》

- ・ 神戸地域おこし隊の増員（6名→8名）
- ・ 神戸の暮らし情報サイト「こうべぐらし」の改修
- ・ 「こうべぐらしコンシェルジュ」による相談会の開催
- ・ SNSやデジタルサイネージ等多様なツールの活用に加え企業を通じたプロモーションの実施
- ・ こうべぐらし応援補助金「住みかえーる」による
若年夫婦・子育て世帯の子育てしやすい住環境の確保

3

空家空地対策の推進

5億6,000万円

● 特命チームによる空き家対策《72,072千円》

- ・弁護士を含む特命チームを新設し、「財産管理制度」の積極的な活用による所有者不明空き家・危険な空き家の早期解消を促進

● 電力データ等を活用した空き家所有者への啓発、共同研究《6,938千円》

- ・空き家の推定及び将来の発生予測手法に対する大学との共同研究
- ・電力データの活用による空き家所有者への広報啓発(約12,000通)

● 民間主導による空き家・空き地活用の促進（一部再掲）《15,741千円》

- ・空き家活用に取り組む事業者に対する初動期支援（2事業者への支援）
- ・新長田南エリアの空き地を活用したコミュニティの場の創出
- ・新長田南エリアの活性化に資する起業家支援（シタマチスタートアップ）と空き家の活用支援

● 建築家との協働による空き家活用促進《52,967千円》

- ・社会課題解決に資する空き家活用の改修設計・工事等補助制度の拡充（補助率1/2、上限500万円または200万円）（500万円16件、200万円15件）

● 空き家おこし協力隊の取組み《7,920千円》

- ・空き家・空き地所有者の課題解決を支援する専門家の派遣（120件）
- ・里山・農村版「空き家おこし協力隊」の展開

● 空き家地域利用・空き地活用応援制度（一部再掲）《40,032千円》

- ・空き家・空き地活用の整備、隣地統合等への補助
- ・空き家等を活用した資源回収ステーションの開設

● 周辺に悪影響を及ぼす空き家の発生抑制《363,700千円》

- ・老朽空家等解体補助（補助率：1/3、上限：60万円または100万円）
- ・空き家に関する施策や各種法改正の広報啓発による所有者の管理意識の醸成

3

既存ストックの有効活用

24億4,600万円

● 坂のまち神戸プロジェクト 《35,098千円》

- ・坂のまち神戸プロジェクトの推進
- ・坂道における環境改善の推進

● 最新技術を用いた道路・公園等の維持管理の効率化 《81,089千円》

- ・公園の芝生管理における自動芝刈機の試行導入
- ・トンネルや橋梁、道路照明灯の調査・点検における最新技術の試行と検証
- ・車載カメラ等を用いた道路巡回支援技術の試行と検証
- ・路面下空洞調査の実施
- ・職員技術研修所の設置等による職員の技術力向上

● KOBE公園プロジェクト（一部再掲） 《500,793千円》

- ・公園・緑の専門人材「グリーンクリエイティブユニット」の創設
- ・公園における簡易ソーラー照明の設置
- ・拠点公園の整備（妙法寺川公園、六甲アイランド公園等）
- ・公園施設（遊具・柵等）のリニューアル
- ・公園等での市民・企業との協働の貸し農園「こうべ菜園プロジェクト」の推進
- ・「～したくなる」公園に向けた実証実験
- ・公園における「ボールあそび・できること」看板や防球フェンスの設置
- ・公園におけるバスケットゴール倍増プランの推進
- ・公園等における写真・動画撮影にかかる使用料等の減免によるにぎわい創出
- ・夏の異常高温から市民を守る「こうべ木陰プロジェクト」の推進
- ・緑地保全に関する助成制度の拡充（「市民の木・市民の森」制度の拡充）

3. 持続可能な神戸を創る (1) 神戸の街の再生

● 道路附属物・公園等のリニューアル（再掲）《1,301,009千円》

- ・ ガードレールや転落防止柵等の美装化
- ・ 公園遊具等の更新及び倒木対策
- ・ 見通しの悪い園路の改善
- ・ 公園利用者や周辺住居・道路にボールが飛び出さないための防球フェンスを設置
- ・ 駐輪場の美装化

● 密集市街地における建替え困難な土地の活用促進（再掲）《8,393千円》

- ・ 建替え促進のための権利者の意向調査

● マンション管理適正化・再生への支援《37,644千円》

- ・ 分譲マンションの管理組合に対する支援や実態調査等

● 公共施設におけるトイレの洋式化一斉改修《481,189千円》

- ・ 市内公共施設における和式トイレの洋式化改修

3

地域公共交通の維持確保

14億2,400万円

● 地域コミュニティ交通の推進（再掲）《83,290千円》

- ・ 地域コミュニティ交通の導入・運行支援
- ・ 敬老福祉制度の地域コミュニティ交通への適用
- ・ 地域コミュニティ交通の導入に向けた地域住民に対するアプローチ型支援

● 神鉄シーパスワンのサービス向上（再掲）《194,228千円》

- ・ 神鉄シーパスワンplusの販売価格引下げ（6,000円→5,000円）による利用者負担の軽減

● 西北神地区における生活バス路線支援《99,805千円》

- ・ 西北神地区のバス路線の維持・確保のため国・県・関係市で民間路線バス事業者へ支援

● 路線バスを活用した貨客混載の推進

- ・ モノの運搬による地産地消の推進・生活サービスの提供（西神中央～押部谷地域）

● 誰もが利用しやすいバス停の整備（一部再掲）《588,355千円》

- ・ 駅周辺のリノベーションにあわせた上屋の更新（名谷、西神中央、岡場）
- ・ 周辺環境と調和したベンチの設置

● ユニバーサルデザインタクシーの導入促進《24,600千円》

- ・ ユニバーサルデザインタクシーの導入に向けたタクシー事業者等に対する支援

● 市バスと民間バスの運賃・サービスの統一化《169,251千円》

- ・ 市内のバス運賃・サービスの統一化に向けた市バスのシステム改修及び民間バス事業者へのシステム改修の支援による交通利便性の向上

● 鉄道駅舎等の美装化・安全対策（一部再掲）《263,776千円》

- ・ 鉄道事業者が実施する防災・減災対策工事や老朽化施設・安全設備の更新等に対する支援
- ・ 駅施設の再整備に対する支援（有馬温泉駅、有馬口駅、唐櫃台駅、霞ヶ丘駅）
- ・ 駅施設の美装化に対する支援の拡充

継続：駅施設の改修（ベンチ・駅名板・照明・トイレ等）

：補助率1/3、上限500万円

拡充：駅周辺の公共性の高い空間における改修（フェンス・階段等）

：補助率1/2、上限200万円

3

KOBE里山SDGs戦略の推進

5 億2,800万円

● 神戸の森林・里山の保全・活用（一部再掲）《96,297千円》

- ・ 自然共生サイトを活用した里山の保全・再生の推進
※生物多様性の保全が図られている場所として国に認定された区域
- ・ 多井畑西地区における放置竹林対策、里山活動の推進
- ・ 里山（北区淡河町）が抱える課題の網羅的解決に向けた民間企業との連携
- ・ 「市民の木・市民の森」制度の拡充
- ・ 生態系に配慮したビオトープの造成・再生の推進（専門家派遣など）
- ・ 公園・緑の専門人材「グリーンクリエイティブユニット」の創設
- ・ 市内の森林マネジメントと木材活用を包括的に推進するため「森林官」を配置
- ・ 「こうべ森と木のプラットフォーム」の取組みの充実

● 有害鳥獣・外来生物対策の推進《197,305千円》

- ・ 有害鳥獣・特定外来生物の捕獲体制の整備
- ・ 有害鳥獣捕獲従事者の育成・確保
- ・ ニホンジカの六甲山系への侵入・定着防止のための調査・監視
- ・ クマの侵入防止に向けた監視体制強化
- ・ 侵入初期の特定外来生物対策
(クビアカツヤカミキリ、ツヤハダゴマダラカミキリ、ナガエツルノゲイトウ)
- ・ 専門員を活用したアルゼンチンアリ等の防除
- ・ 外来生物展示センターにおける普及啓発の推進

● ため池防災対策の推進（再掲）《233,920千円》

- ・ ため池改修事業等の推進
- ・ 利用されていないため池廃止の推進
- ・ ため池事前放流による適正管理の推進

3

農村地域等の活性化と賑わいの創出

2億5,700万円

● 持続可能な農業の振興 《21,566千円》

- ・ 化学肥料を低減し、市内循環型資源を利用して栽培された「BE KOBE農産物」の普及
- ・ 「こうべハーベスト」の利用促進及び「こうべ再生リン」を配合した新たな肥料の開発
- ・ 下水処理場における再生リン供給体制の拡充
- ・ 市内産堆肥の利用促進、市内産飼料（稲わら・牧草）の生産拡大による耕畜連携の推進

● スマート農機等の普及推進 《12,650千円》

- ・ ラジコン草刈機レンタル事業の実施

● 農業の新たな担い手確保 《39,600千円》

- ・ 地域の農業の将来像や農地の利活用を明確化した「地域計画」の策定
- ・ 「神戸ネクストファーマー制度」、高齢者等向け「こうべ給食ファーマー制度」の実施
- ・ 果樹分野の担い手育成の推進

● 農村定住環境の整備（一部再掲） 《74,395千円》

- ・ 農村定住促進コーディネーター、里山・農村版「空き家おこし協力隊」、神戸地域おこし隊の増員（6名→8名）
- ・ 移住・起業ワンストップ相談窓口の運営
- ・ 農村地域における空き家の改修等支援
- ・ 農村地域での暮らしを体験できる「移住体験施設」の運営

● 路線バスを活用した貨客混載の推進（再掲）

- ・ モノの運搬による地産地消の推進・生活サービスの提供（西神中央～押部谷地域）

● 自然と親しむ取組みの推進 《79,900千円》

- ・ 再度公園、キーナの森等の公園や森林で実施している自然体験型プログラムの拡大
- ・ 北区山田町における田園コミュニティパーク（CCP）の整備

● 自然文化環境の保全 《1,358千円》

- ・ 茅葺民家の保全活用（補助率：1/2、上限：500万円）

3. 持続可能な神戸を創る (2) 都市と農村との交流

● 社寺林における保全制度の拡充（再掲）《18,197千円》

- ・「市民の木・市民の森」制度の拡充

● 神出山田自転車道の魅力向上《6,300千円》

- ・神出山田自転車道の延伸（ロゴマークと案内サイン等の設置）
- ・シェアサイクルの試行実施

● 豊かで美しい海づくりへの支援《2,936千円》

- ・新たな技術を活かした栽培漁業の試験
- ・須磨海づり公園における藻場形成

3

再生可能エネルギーの拡大

1 億2,800万円

● KOBEゼロカーボン支援補助金制度の拡充 《46,093千円》

- ・ 市民及び事業者による地域と連携した脱炭素に資する取組みを支援

● 公共施設への太陽光パネル設置推進（一部再掲） 《57,794千円》

- ・ 公共施設の屋根上を活用した太陽光パネルの設置検討（対象：約50施設）
- ・ 公園駐車場を活用したソーラーカーポートの設置

● 小水力発電事業の検討 《7,396千円》

- ・ 小水力発電の事業スキーム構築
- ・ 神戸高専と連携したポータブル式水力発電機器の開発

● 次世代型太陽電池の検討 《5,000千円》

- ・ 次世代型太陽電池（ペロブスカイト）の設置可能性検討

● ブルーカーボンの推進 《11,002千円》

- ・ 海岸に漂着するアオサの活用プロジェクト
- ・ 淡水域の水草による二酸化炭素吸収・固定の実証実験及び評価

3

水素スマートシティ神戸構想の推進

2,000万円

● 水素コージェネレーションシステムによるエネルギー供給 《1,920千円》

- ・ 企業と連携したエネルギー供給（冷熱、温熱、電力）の実現に向けた検討

● 液化水素タンクを活用した事業展開 《5,000千円》

- ・ 企業や研究機関と連携した液化水素タンクの活用に向けた検討

● FC（燃料電池）パッカー車の導入実証 《10,097千円》

- ・ ごみ収集業務におけるFCパッカー車導入検討のための試験走行等の実施

● 水素モビリティの導入検討 《158千円》

- ・ 新たな水素モビリティ（FCトラック、FC小型モビリティ等）の導入に向けた調査検討

● 水素エネルギーを用いた熱源の脱炭素化

- ・ 新たな水素関連製品の社会実装に向けた実証フィールドの提供

● カーボンニュートラルポートの形成推進 《2,088千円》

- ・ 水素燃料電池を搭載したハイブリッド型の環境対応港務艇の建造（R8年度運用開始予定）
- ・ 海外先進諸港と連携したコンテナターミナルの脱炭素化の取組みの検討

3

SDGs推進体制の強化

11億1,900万円

● SDGsオペレーションユニットの設立 《7,486千円》

- ・ 庁内外の人材を巻き込みながら継続可能で成長性の高いプロジェクトを推進

● 各種SDGsプロジェクトの推進（一部再掲） 《34,228千円》

- ・ 耕作放棄地の再生を通じた新たな食のフードチェーンを構築
- ・ 布引エリアにおける登山道の環境整備
- ・ SDGsプロジェクトへの企業参画を促すピッチイベントを東京で開催

● 下水処理場における再生リン供給体制の拡充（再掲） 《13,239千円》

- ・ 新たな「こうべ再生リン」生産設備を順次増設（市内3処理場500トン体制を目指す）

● まわり続けるリサイクルの推進（再掲） 《37,871千円》

- ・ 資源回収ステーションの拡充（市内24か所開設）
- ・ 空き家等を活用した資源回収ステーションの開設
- ・ 「こうべキエーロ」普及促進

● 神戸SDGs貢献基金の設置 《1,023,761千円》

- ・ SDGsの取組みを推進するため、個人・企業版ふるさと納税を受け入れる基金を新設

● 公民連携ポータルサイトの強化 《2,373千円》

- ・ 寄附を活用した公民連携を推進するため、企業版ふるさと納税の発信を強化

● こうべSDGs市民債の発行

- ・ SDGs推進に向けた財源調達への市民参画推進

4

市内産業の活性化

100億1,700万円

● 神戸高専地域共創テクノセンターの整備（再掲）《70,000千円》

- ・ 地元企業との交流と実践的な教育研究推進の拠点として、地域共創テクノセンターを設置（R6年度基本設計、R7年度実施設計・工事着工、R8年度末竣工）

● オープンイノベーションの推進《35,825千円》

- ・ 市内企業と全国のスタートアップ・企業による新事業創出を目的とした伴走支援型プログラムの実施
- ・ 地場産業の活性化や新たな課題に挑戦する市内企業が参加するコミュニティの運営

● 東南アジアにおける高度人材の獲得とビジネスマッチングの推進

《10,814千円》

- ・ 経済成長が著しい東南アジアにおける高度人材の確保、ビジネスマッチングに資する拠点設置の検討

● 経済産業分野の専門的な知見を活かした政策立案機能の充実《3,675千円》

- ・ 経済産業分野の専門的な知見を活かし、効果的な施策立案・効果検証を実施

● 中小事業者の経営基盤強化支援（再掲）《149,927千円》

- ・ 神戸市中小企業DXお助け隊事業の実施
- ・ 省力化を促進する製品研究・開発・実証補助金
- ・ 中小企業投資促進等助成制度の実施
- ・ 経営改善計画策定支援

● 新たな産業用地の供給《9,397,536千円》

- ・ 新たな産業団地の整備

● 企業誘致の推進《158,137千円》

- ・ 企業立地等の促進のため、オフィス賃料等補助金制度及び固定資産税軽減等の支援措置の実施

4. 活気と魅力あふれる神戸を創る (1) 持続的成長に向けた経済対策の強化

● 市内商業者等への支援(再掲) 《49,809千円》

- ・ 移動販売車支援の集積拠点の拡充
- ・ 販売チャレンジパイロットショップによる販路開拓支援の拡充
- ・ オンライン商談プラットフォームを活用した海外展開支援

● 神戸の食の魅力をPRするイベントの開催 《29,000千円》

- ・ 神戸の「食」をテーマにしたPRイベントを新たに実施

● 地場産業の振興 《111,851千円》

- ・ 旧北野小学校跡を活用した地場産業の振興
(神戸北野ノスタとして、R6.11月リニューアルオープン)
- ・ 灘の酒、真珠、ケミカルシューズ等の振興

4

中小事業者等の人材確保

34億8,000万円

● 事業者の人材確保に対する支援（再掲）《75,775千円》

- ・「神戸市内企業住宅手当等支援補助金」の創設（企業の住宅手当の1/2、上限1万円/月）
（高齢化率の高い地域の在住者は、企業の住宅手当の2/3、上限1.4万円/月）
- ・「兵庫型奨学金返済支援制度」における神戸市独自の上乗せ補助

● 求職者と市内企業の合同企業説明会（再掲）《12,300千円》

- ・求職者等への合同企業説明会の実施（年2回）

● 就職氷河期世代の就労支援《19,899千円》

- ・SNSやAIを活用したオンラインによるキャリア相談

● 高齢者就労支援（一部再掲）《44,591千円》

- ・シニアキャリア相談・就労支援の実施
- ・シニア地域別・業種別就職面接会の実施
- ・シニア・ワークスペースの運営に対する支援

● 外国人材の採用・定着支援（一部再掲）《61,705千円》

- ・留学生向け合同企業説明会の実施
- ・企業向けセミナーや留学生との交流イベントの実施
- ・大学、社会福祉法人等と連携した外国人介護人材育成
- ・外国人介護人材の日本語学習や介護福祉士資格取得を支援

● インターンシップ等の積極的な活用支援《3,000千円》

- ・中小企業の人材確保に向けた取組みを推進するコーディネーターを配置

● 障害福祉サービスにおける相談支援事業所の人材確保（再掲）《84,567千円》

- ・相談支援専門員の確保に対する助成
（補助率：3/4、補助上限：障害者 300万円/人、障害児 400万円/人）
- ・相談支援専門員（1～5年目）に対する定着支援金の支給（月9,000円、総額最大54万円）

● 保育・介護・障害福祉サービス職員の処遇改善（一部再掲）《3,178,126千円》

- ・人事院勧告に伴う国家公務員の給与改定の内容に準じた処遇改善
- ・介護・障害福祉サービス職員を対象とした処遇改善

4

革新的な起業・創業支援

2 億6,100万円

● スタートアップ支援（一部再掲）《122,689千円》

- ・ AIを活用した事業アイデアを有するスタートアップ支援
- ・ 若年層・女性等の起業家候補やエンジニアのコミュニティ形成・起業家の裾野拡大
- ・ 分野特化型の創業・成長支援を行う事業者誘致・定着支援
- ・ 地元企業、大学、金融機関とのスタートアップの連携・協業促進
- ・ 脱炭素をはじめとするSDGs課題解決に取り組むスタートアップ支援
- ・ 外国人起業家の受入環境強化
- ・ 新長田南エリアの活性化に資する起業家支援（シタマチスタートアップ）と空き家の活用支援

● ライフサイエンス・スタートアップエコシステムの構築《31,112千円》

- ・ 専任コーディネーターによる伴走支援やシェアラボ利用料補助などライフサイエンス分野のスタートアップ支援

● アフリカとの連携強化《12,321千円》

- ・ アフリカビジネスコンテスト・フォーラムの開催
- ・ 神戸アフリカ月間イベントの開催

● 神戸高専におけるスタートアップの取組み（再掲）《24,000千円》

- ・ スタートアップ人材育成に向けた創造デザイン工房の運営

● 神戸高専地域共創テクノセンターの整備（再掲）《70,000千円》

- ・ 地元企業との交流と実践的な教育研究推進の拠点として、地域共創テクノセンターを整備（R6年度基本設計、R7年度実施設計・工事着工、R8年度末竣工）

4

神戸医療産業都市の推進

11億7,100万

● 神戸未来医療構想の推進（再掲）《989,954千円》

- ・手術支援ロボット「hinotori」を核としたAIや5G/6G等の先端技術を用いた医療機器の研究開発
- ・臨床や研究開発の現場に則した実践的な教育による医工融合人材の育成

● ライフサイエンス・スタートアップエコシステムの構築（再掲）

《31,112千円》

- ・専任コーディネーターによる伴走支援やシェアラボ利用料補助などライフサイエンス分野のスタートアップ支援

● 次世代医療開発センターにおける研究に対する支援（再掲）《33,333千円》

- ・神戸医療産業都市推進機構・感染症分野の研究チームへの支援

● スーパーコンピュータ「富岳」における革新的な研究等に対する支援

《116,335千円》

- ・「富岳」における「創薬シミュレーション」等の革新的な研究を支援

4

観光誘客の推進

59億8,400万円

● ウォーターフロントのにぎわいづくり 《4,560,221千円》

- ・神戸ポートタワーのリニューアルオープン（R6.4月開業）
- ・新港第1・第2突堤間の水域活用の推進
- ・夜間景観の魅力向上（ライトアップ照明整備）
- ・花火の実施及びライトフェスティバルの開催
- ・次期再開発用地の暫定活用による賑わいづくり（新港突堤西地区・中突堤中央ビル南館跡地）
- ・民設民営によるアリーナの開業に向けた周辺整備（R7.4月開業）

● 大阪・関西万博と連携した観光誘客 《12,190千円》

- ・万博会場での催事実施に向けた企画及び機運醸成
- ・空飛ぶクルマの社会実装に向けた民間企業の取組みの支援

● 神戸西海岸エリア（須磨～舞子）の回遊性向上と活性化（一部再掲）

《741,278千円》

- ・神戸須磨シーワールドの市民利用支援（R6.6月リニューアルオープン）
- ・須磨海浜公園駅におけるエスカレーター設置の検討
- ・JR須磨駅におけるバリアフリー化の検討
- ・須磨海づり公園の再整備（R6.11月リニューアルオープン）
- ・マリニピア神戸の回遊性の向上（R6.11月リニューアルオープン）
- ・公園施設・看板等の整備（アジュール舞子・須磨海浜公園）

● ナイトタイムエコノミーの推進（一部再掲） 《217,446千円》

- ・夜の賑わいづくりと回遊性向上のための夜間コンテンツの創出・PR
- ・夜間景観の魅力向上（ライトアップ照明整備）
- ・花火の実施及びライトフェスティバルの開催

● 神戸の観光を支える公共交通の強化 《198,137千円》

- ・新神戸駅～神戸布引ロープウェイ山麓駅への案内導線強化
- ・ポートループの利用環境整備（優先信号の導入検討、神戸駅乗入れに向けた環境整備）
- ・BRT・LRTの導入検討

● 交通と観光サービスを一体的に提供するMaaSの構築 《4,443千円》

- ・空港国際化や万博の開催を見据えた「神戸観光MaaS協議会」におけるコンテンツ開発の促進

4. 活気と魅力あふれる神戸を創る (3) 観光誘客の推進

● 広域連携による魅力発信 《13,520千円》

- ・他自治体と連携した魅力発信（周遊モデルコースの開発や共同プロモーションの実施）

● 大規模公園における魅力向上（一部再掲） 《160,558千円》

- ・安全で円滑に利用できる駐車場への改修（須磨離宮公園、森林植物園）
- ・公園施設の整備・改修（アジュール舞子、須磨海浜公園、布引ハーブ園）
- ・王子公園の再整備（王子動物園等）

● 路上喫煙及びばい捨て対策（再掲） 《75,266千円》

- ・路上喫煙禁止地区における屋内型喫煙所整備補助の創設
（補助率：10/10、上限：1,000万円、地下施設の場合は2,000万円）
- ・ばい捨て防止重点区域を中心とした啓発活動及び巡回清掃の拡充

4

六甲山・摩耶山等の活性化

5 億100万円

● 神戸登山プロジェクト（一部再掲）《293,842千円》

- ・登山道の整備推進（六甲全山縦走路、トゥエンティクロス等）
- ・自然歩道「太陽と緑の道」の整備及び魅力向上・発信
- ・案内板の整備・老朽看板の撤去
- ・登山道におけるトイレ環境の改善・老朽家屋の撤去
- ・布引エリアにおける登山道の環境整備
- ・登山客向け施設の拡充（トレイルステーション神戸（JR新神戸駅舎内）の機能強化、登山道の休憩キャビンの設置、登山サポート店の充実）
- ・新たな登山客向け施設の検討（旧花と緑のまち推進センター施設）
- ・つくはら湖の湖面利用の検討

● 六甲山・摩耶山の賑わい創出《90,346千円》

- ・摩耶山上エリア再整備に向けた検討
- ・旧国民宿舎神戸摩耶ロッジの解体工事（R7年度工事完了予定）
- ・山上へのアクセスの検討

● 六甲山における自転車利用の促進《43,913千円》

- ・森林植物園におけるマウンテンバイクコースの整備
- ・サイクリストのための休憩スポットの整備及びロードバイクの走行環境の向上

● 六甲山のアートによる活性化《50,000千円》

- ・「神戸六甲ミーツ・アート2024 beyond」への支援

● 自然の家のリニューアル（再掲）《22,800千円》

- ・テント施設を増設し、家族単位等の一般客も利用できる施設としてR6.4月オープン



4

スポーツ振興

18億5,600万円

- **神戸2024世界パラ陸上競技選手権大会の開催（再掲）《1,296,061千円》**
 - ・会場・競技運営、選手・大会関係者の受入れ、体験型授業・交流活動の推進の実施
 - ・競技日程：R6.5.17（金）～25（土）
 - ・競技会場：神戸総合運動公園ユニバー記念競技場
 - ・参加者数：選手団 104 か国・地域 1,978 人（うち選手 1,073 人）
 - ・観客数：84,004人
 - ・ボランティア：1,567人
- **トップスポーツチームと連携したまちの賑わい創出（一部再掲）《39,683千円》**
 - ・駅前広場等のまちなかを活用したスポーツイベントの実施
 - ・公園におけるバスケットゴール倍増計画の推進
- **都市公園におけるスポーツの推進（一部再掲）《168,192千円》**
 - ・拠点公園の整備（六甲アイランド公園等）
 - ・公園における「ボールあそび・できること」看板や防球フェンスの設置
 - ・ノエビアスタジアム神戸及びほっともっとフィールド神戸における観戦環境の改善
 - ・公園におけるバスケットゴール倍増プランの推進
- **新北區文化センターの整備（再掲）《211,308千円》**
 - ・新北區文化センター内に体育施設を整備（R6～9年度工事、R9年秋頃供用開始予定）
- **王子公園におけるスポーツゾーン整備《140,337千円》**
 - ・基本計画に基づいたスポーツ施設の整備

4

芸術・文化の振興

47億3,900万円

● 新・神戸文化ホールの整備（再掲）《3,880,608千円》

- ・大ホール（約1,800席）や小ホール（約270席）の整備（R9.12月工事完了予定）
- ・舞台芸術・運営企画の専門人材を活用した管理運営計画の検討

● 新三宮図書館の整備（再掲）

- ・内装・書架の設計等（R9.12月工事完了予定）

● フルートコンクールを核とした音楽祭の開催準備（再掲）《33,278千円》

- ・2025年「第11回神戸国際フルートコンクール」を核としたKOBEO国際音楽祭2025の開催準備

● アーティスト・文化芸術事業者への支援（一部再掲）《40,701千円》

- ・「KOBEOまちなかパフォーマンス」の推進（登録アーティスト：73組、公認会場：13会場）
- ・まちなかでのアーティスト支援事業（313件）
- ・大手レコード会社と連携した音楽イベントの充実

● 六甲山のアートによる活性化（再掲）《50,000千円》

- ・「神戸六甲ミーツ・アート2024 beyond」への支援

● 伝統的建造物群保存地区の魅力向上《359,364千円》

- ・旧山口邸の取得・耐震診断、北野地区の回遊性向上検討
- ・旧ハンター住宅の耐震診断、北野町への移築の具体化検討
- ・風見鶏の館の耐震改修
- ・歴史的建築物等の保存・活用に対する支援

● 神戸の伝統文化・歴史の継承《374,264千円》

- ・各区文化センターにおける「伝統文化親子教室事業」（茶華道・書道・須磨琴等）
- ・五色塚古墳の整備
- ・神戸歴史遺産の認定・助成（新規認定：4件、助成：7件）

5

神戸空港の国際化への対応

233億4,200万円

● 空港の機能強化 《22,998,121千円》

- ・ 空港基本施設整備（エプロン西側拡張：R6年度工事完了）
- ・ 第2ターミナル整備（R6年度工事完了）
- ・ 駐車場・周辺道路整備
- ・ 保安検査機器等整備
- ・ 航空需要の拡大（神戸市以西の市場開拓、エアライン誘致）

● 交通アクセスの強化（一部再掲） 《343,845千円》

- ・ 朝ラッシュ時におけるポートライナーの混雑緩和に向けたバスによる輸送力補完
- ・ 新交通三宮駅のホーム拡張（R7年度工事着手、R9年度供用開始予定）
- ・ 新交通三宮駅の美装化
- ・ 生田川右岸線の機能強化（R7年度以降完了予定）



5

都心・三宮の再整備（再掲）

158億3,600万円

バスターミナル関連

● 新たなバスターミナルの整備 《4,156,851千円》

- ・ 雲井通5丁目地区（Ⅰ期）再開発事業への支援（R9.12月工事完了予定）
- ・ 新バスターミナル（Ⅰ期）と三宮バスターミナルのコンセッション事業者公募手続き
- ・ 雲井通5・6丁目地区の一体整備事業（地下埋設管移設工事）

● 新・神戸文化ホールの整備 《3,880,608千円》

- ・ 大ホール（約1,800席）や小ホール（約270席）の整備（R9.12月工事完了予定）
- ・ 舞台芸術・運営企画の専門人材を活用した管理運営計画の検討

● 新三宮図書館の整備

- ・ 内装・書架の設計等（R9.12月工事完了予定）

えきまち空間

● 三宮クロススクエア（第1段階）の実現に向けた整備 《107,654千円》

- ・ 三宮クロススクエア（第1段階）の設計
- ・ 三宮クロススクエア（センター街東口周辺）の設計（歩道空間の高質化等）

● 三宮駅周辺歩行者デッキの整備 《789,419千円》

- ・ 新バスターミナル周辺デッキの整備（R6年度工事着手、R9年度工事完了予定）
- ・ JR三ノ宮新駅ビル南デッキの整備（R7年度工事着手、R11年度工事完了予定）
- ・ 税関線横断デッキの設計

● 三宮の地下空間の再整備 《981,491千円》

- ・さんちかの再整備（R6年度未完了）

● 都心・三宮のにぎわい創出 《246,224千円》

- ・エリアマネジメントの推進
- ・にぎわい創出社会実験（サンキタ通り等）
- ・まちなかライトアップによる夜間景観の魅力向上（三宮北交差点等）

● 三宮駅周辺の再整備検討 《35,195千円》

- ・サンセンタープラザ等の再整備検討支援

市役所周辺エリア

● 本庁舎 2 号館の再整備 《4,821,009千円》

- ・連絡棟の建設工事（R6.9月供用開始）
- ・新施設整備に係る設計業務の協議・調整及びモニタリング
（R4～11年度設計・工事、R11年度完成予定）
- ・市民利用空間にかかる検討業務

道路機能強化・回遊性の向上

● 都心～ウォーターフロントの回遊性向上 《633,796千円》

- ・税関線及び 2 号館周辺道路の再整備（R6年度設計）
- ・三宮駐車場地下通路のリニューアル（R6年度設計）
- ・ハーバーランド東（弁天）デッキの延伸（R7年度完了予定）
- ・税関前歩道橋のリニューアル（R6年度設計）

● 生田川右岸線の機能強化 《158,364千円》

- ・国道 2 号以北における車線数の増加や交差点改良（R7年度以降完了予定）

● 元町駅周辺の魅力向上 《25,217千円》

- ・元町駅周辺の公共空間再整備検討
- ・観光バス乗降場の試験運用

5

ウォーターフロント地区の魅力向上

52億5,200万円

● ウォーターフロント地区の再開発 《691,785千円》

- ・ 中突堤エリアの再整備
(中央ビル南館跡地広場暫定活用、周辺道路・緑地整備検討等)
- ・ 京橋地区の埋立に伴う船だまりの再整備 (R6年度防波堤・係留施設整備着手)
- ・ 新港突堤臨港線の改修 (舗装補修、照明整備、緑化整備)

● ウォーターフロントのにぎわいづくり (再掲) 《4,560,221千円》

- ・ 神戸ポートタワーのリニューアルオープン (R6.4月開業)
- ・ 新港第1・第2突堤間の水域活用の推進
- ・ 夜間景観の魅力向上 (ライトアップ照明整備)
- ・ 花火の実施及びライトフェスティバルの開催
- ・ 次期再開発用地の暫定活用によるにぎわいづくり
(新港突堤西地区・中突堤中央ビル南館跡地)
- ・ 民設民営によるアリーナの開業に向けた周辺整備 (R7.4月開業)

5

回遊性の向上（再掲）

12億2,100万

● 都心～ウォーターフロントの回遊性向上 《879,020千円》

- ・税関線及び2号館周辺道路の再整備（R6年度設計）
- ・三宮駐車場地下通路のリニューアル（R6年度設計）
- ・ハーバーランド東（弁天）デッキの延伸（R7年度完了予定）
- ・税関前歩道橋のリニューアル（R6年度設計）
- ・京橋地区の埋立に伴う船だまりの再整備（R6年度防波堤・係留施設整備着手）

● 新たな公共交通システムの導入 《183,374千円》

- ・ポートループの利用環境整備（優先信号導入検討、神戸駅乗入れに向けた環境整備）
- ・BRT・LRTの導入検討

● 生田川右岸線の機能強化 《158,364千円》

- ・国道2号以北における車線数の増加や交差点改良（R7年度以降完了予定）

5

ポートアイランド・六甲アイランド・ HAT神戸の活性化

16億1,100万円

● ポートアイランド・リボーンプロジェクトの推進 (一部再掲)

《1,034,874千円》

- ・ 地域との連携による将来ビジョン検討の深度化
- ・ ポートアイランド (第2期) における緑化の推進
- ・ 市保有の遊休施設を活用したシェアキッチンの社会実験の実施
- ・ 公共空間の利活用による社会実験の実施と周辺への交通影響の検証
- ・ 青少年科学館のリニューアル
(R5～6年度：第1・6展示室、R6～7年度：第2展示室等の更新)
- ・ ポートアイランドスポーツセンターの再整備 (R6年度調査検討)
- ・ ポートアイランド (第2期) の西緑地の活用に向けた整備
- ・ ポートアイランド南公園における防球フェンスの設置

● 六甲アイランドの活性化 《530,446千円》

- ・ マリンパークの再整備 (海釣り広場・親水空間等)
- ・ 日展・神戸展の開催 (来場者数：34,963人 (1,093人/日))
- ・ プロジェクションマッピング施設を活用した夜の賑わいづくり
- ・ 六甲アイランド公園の再整備

● HAT神戸の活性化 (一部再掲) 《45,001千円》

- ・ 回遊性向上・つながりや賑わい創出に向けた調査検討
- ・ 「KOBEまちなかパフォーマンス」の推進 (登録アーティスト：73組、公認会場：13会場)
- ・ まちなかの広場等を活用したスポーツイベントの実施

5

陸海空の広域交通結節機能の強化

363億3,400万円

● 神戸空港の国際化（一部再掲）《22,998,121千円》

- ・ 空港基本施設整備（エプロン西側拡張：R6年度工事完了）
- ・ 第2ターミナル整備（R6年度工事完了）
- ・ 駐車場・周辺道路整備
- ・ 保安検査機器等整備
- ・ 航空需要の拡大（神戸市以西の市場開拓、エアライン誘致）
- ・ 外国人向け空港アクセス広報やシティプロモーションの強化

● 国際コンテナ戦略港湾の推進《9,048,063千円》

- ・ 高規格コンテナターミナルの整備
- ・ 神戸港への集貨・航路開設支援
- ・ 新・港湾情報システム「CONPAS」の導入（港湾エリアの混雑解消）

● ポートアイランド・神戸空港へのアクセス向上（再掲）《343,845千円》

- ・ 朝ラッシュ時におけるポートライナーの混雑緩和に向けたバスによる輸送力補完
- ・ 新交通三宮駅のホーム拡張（R7年度工事着手、R9年度供用開始予定）
- ・ 新交通三宮駅的美装化
- ・ 生田川右岸線の機能強化（R7年度以降完了予定）

● 道路ネットワークの強化《1,110,941千円》

- ・ 国道428号（箕谷北工区）のバイパス整備
- ・ 玉津大久保線の事業化に向けた検討
- ・ 山麓バイパスへの交通転換施策の検討と実施
- ・ 阪神高速北神戸線料金割引社会実験の拡充
- ・ 小束山6丁目交差点の渋滞対策
- ・ 主要路線における自転車走行空間の整備検討
- ・ 神戸西バイパスの事業促進
- ・ 国道175号の事業促進

● 大阪湾岸道路西伸部の事業促進《2,832,806千円》

- ・ 大阪湾岸道路西伸部（六甲アイランド北～駒栄）の事業

5

多様な大都市制度の実現・広域連携の推進

13億4,000万円

● 特別市の法制化の推進

- ・ 特別市の法制化に向けた機運醸成・情報発信（シンポジウムの開催）

● 他都市支援、広域連携の取組み推進（一部再掲）《1,339,721千円》

- ・ 令和6年能登半島地震の被災地支援
- ・ 隣接都市と連携した主要幹線道路の事業化に向けた検討（玉津大久保線）
- ・ 三田市との消防指令事務の共同運用に向けたシステム構築
- ・ 北神・三田地域の急性期医療の確保・充実（三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合）
- ・ 芦屋市・姫路市との救急安心センターこうべ（#7119）の共同運営

6

市民サービスの向上

29億1,200万円

● 市民向けデジタルサービスの向上 《100,302千円》

- ・市民向けポータルサイト「スマートこうべ」のコンテンツ拡充
- ・スマートシティコンソーシアムにおけるプロジェクトの推進
- ・新たなイベント情報サイト「おでかけKOBE」の運用
- ・高齢者等のデジタルリテラシー向上支援（スマホ相談窓口等）

● 行政手続きのスマート化 《856,435千円》

- ・「e-KOBE：神戸市スマート申請システム」の運用
- ・市立高校入試におけるインターネット出願システムの導入準備（県市協調事業）
- ・行政手続きのスマート化促進のためのBPR支援
（スマート化率目標：R7年度末 70%、実績：R6年度末 68.7%（件数ベース））
- ・行政事務センターによる定型的な行政手続きの集約化（R7.3月時点：140手続き）

● マイナンバーカードの普及・利活用促進 《771,480千円》

- ・区役所臨時窓口・マイナンバーカードサテライトオフィス（三宮・学園都市）の運営
- ・マイナンバーカードを利用したスマートフォンへのクーポン表示サービスの運用

● ICTを活用した渋滞情報の提供 《4,500千円》

- ・ライブカメラを活用した渋滞予測配信（小東山6丁目交差点）

● デジタル技術を活用した新たな広聴手段の導入 《281,562千円》

- ・電話以外の問合せ方法を拡充した「神戸市お問い合わせセンター」を開設（R6.12月～）
- ・若者が意見しやすいオンラインプラットフォームの活用
- ・ネットモニターの拡充（R7.3月末時点：登録者7,995人）
- ・ICTを活用したこどもの意見収集

● 生成AI活用の推進 《10,858千円》

- ・庁内外におけるAIの適正な活用の推進

6. DXの活用による参画を進める (1) DXによる市民サービスの向上

● 行政施設の機能強化（一部再掲） 《825,758千円》

- ・ 北須磨支所の整備、子育て支援拠点「おやこふらっとひろば名谷」整備（R6.8月供用開始）
- ・ 明舞サービスコーナーを移転・拡充し、明舞出張所を開設（R6.10月供用開始）
- ・ 玉津支所庁舎の地域交流拠点としての利活用（R6.6月リニューアルオープン）
- ・ 北神区役所のフロア再編（R6年度改修工事完了）
- ・ 歴史公文書館の整備（R4～5年度設計、R5～7年度工事、R8.6月供用開始予定）
- ・ 北区における新たな建設事務所の整備（R5～6年度設計、R7～9年度工事）

● スマート区役所の推進 《60,718千円》

- ・ 書かない窓口の検討
- ・ 電子申請の支援等を行う「スマートサポート窓口」の運営
- ・ 窓口発券機の機能標準化（来庁予約等）

6

働き方改革の推進

47億8,000万円

● 基幹系業務システムの標準化等 《3,135,340千円》

- ・ 基幹系業務システム（後期高齢、福祉情報等）の標準準拠システムへの移行に向けた改修等
- ・ ガバメントクラウドの活用
- ・ 共通基盤・統合宛名システム、職員認証基盤等の改修
- ・ 現行システムと標準仕様書との差異分析等の実施

● 税務業務の効率化 《465,999千円》

- ・ RPAやAI-OCR等のICTツールの活用による利便性向上・業務の効率化

● ICTを利用した業務効率化 《1,067,411千円》

- ・ 庁内ネットワーク環境の構築
- ・ 区役所や建設事務所への無線LANの導入
- ・ EBPMの推進
- ・ 庁内のDX人材育成
- ・ kintoneの全職員導入
- ・ ドローンの活用による業務改革
- ・ 課税対象の収入がない市民からの市民税申告の電子申請に伴う自動審査の導入

● 最新技術を用いた道路・公園等の維持管理の効率化（再掲） 《81,089千円》

- ・ 公園の芝生管理における自動芝刈機の試行導入
- ・ トンネルや橋梁、道路照明灯の調査・点検における最新技術の試行と検証
- ・ 車載カメラ等を用いた道路巡回支援技術の試行と検証
- ・ 路面下空洞調査の実施
- ・ 職員技術研修所の設置等による職員の技術力向上

● 会計年度任用職員の処遇改善

- ・ 会計年度任用職員に対する勤勉手当の支給

● 「新たな神戸市人材獲得戦略」の推進 《29,570千円》

- ・ 経験者採用強化に伴う、東京圏を中心としたプロモーション活動の推進
- ・ 公務の魅力発信（付加価値を生むインターンシップ）の推進

参考 主要施策に係る主な「神戸2025ビジョン」のKPI（進捗状況）

- ◆ 長引く物価高騰への対応を最優先にしつつ、SDGs（持続可能な開発目標）の考え方を取り入れ策定した「神戸2025ビジョン」を引き続き推進し、将来世代が過度な負担を背負い込むことがないよう、果敢な成長戦略により、さらなる都市の成長を促す好循環を創出していく。

事業名	KPI	令和6年度進捗状況	令和6年度目標値
(1)コロナに打ち克ち、物価高騰に対応する			
(2)健康・安全を守る			
認知症サポーター養成	15万人（令和7年度）	146,161人	147,388人
地域包括ケアの推進	15,387床（施設系サービス）（令和7年度）	14,054床	15,004床
(3)温もりのある地域社会を創る			
待機児童対策	教育・保育施設などの利用定員：30,629人（令和6年度）	30,359人	30,629人
病児保育事業	利用定員：25,680人（令和6年度）	37,872人	25,680人
学童保育	利用者数：17,760人（令和6年度）	19,206人	17,760人
地域子育て支援拠点事業	箇所数：141箇所（令和6年度）	155箇所	141箇所
障がい者への支援	計画相談支援専門員：120人増（令和3～7年度）	15人	30人／年
(4)のびやかなくらしと環境を創る			
多様な移動手段の導入検討	多様な移動手段の導入地区数：20地区（令和7年度）	13地区	16地区
空き家・空き地対策の推進	老朽空家等解体支援等による改善件数：5,000件（令和3～7年度）	1,093件	1,000件／年
里山・農村地域等の活性化	農村地域における起業数：125件 農村移住件数：75件（令和3～7年度）	43件 13件	25件／年 15件／年
神戸歴史遺産の保存と活用	未指定文化財の神戸歴史遺産新規認定件数：30件（令和3～7年度）	4件	6件／年
(5)力強い神戸経済を創る			
雇用創出数	3,400人（令和3～7年度）	791人	680人／年
スタートアップ支援	支援スタートアップ数：1,000社 域内スタートアップ設立数：80社（令和3～7年度）	102社 25社	200社／年 16社／年
予防医療・先制医療の推進	企業等により健康・医療関連データを活用して実施された共同研究や実証試験の件数：20件（令和3～7年度）	10件	4件／年
神戸観光の推進	日本人延べ宿泊者数：590万人 外国人延べ宿泊者数：100万人（令和7年）	609万人 96万人	560万人 74万人
(6)未来に輝く神戸の街を創る			
都心・三宮再整備の推進	三宮周辺地区の建替えの計画件数：7件（令和7年度）	5件	5件
駅前空間の魅力向上	12駅（令和3～7年度）	1駅	5駅
国際コンテナ戦略港湾(外航コンテナ航路)	78航路以上（令和7年度）	79航路	—
(7)DXの活用による市民参加を進める			
行政手続きスマート化率	件数ベースで70%（令和7年度）	69%	65%
インターネットを使用する高齢者の割合	90%（令和7年度）	92%	86%

VI. 令和6年度事業別行政コスト計算書

事業別行政コスト計算書の目的は、事業に要する人件費などを含めたコストに対して、市民のみなさまからの税金などがどのくらい使われているのかを明らかにすることです。

これにより市政に対する理解を深めていただくとともに、職員のコスト意識を向上させ、市民の視点で透明性の高い行政運営の実現に努めていきます。

◆作成基準

人件費や物件費などの運営・業務に要するコストは市の会計区分に基づいて作成しましたが、一部、減価償却費や回収不能見込計上額などについては、統一した地方公会計の基準を準用しました。そのため、市の決算額とは異なります。

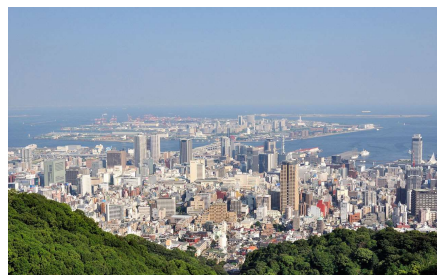
◆算定条件（6年度決算）

○運営・業務に要するコスト	人件費・物件費等
○1人あたりのコスト	運営・業務に要したコスト÷利用者等の数
○市民1人あたりの市税等の投入額	運営・業務に要した一般財源÷人口
○人口	1,487,741人（R7.3.31現在）

1. 市税の課税・徴収業務

◆事業概要

市民のくらしの安全・安心を守り、住みよいまちづくりを進めるための大切な財源である市税を確保するために、課税・徴収業務を行うとともに、市税の証明書発行業務などを行っています。



◆6年度に要したコスト

○市税の課税・徴収業務に要するコスト	66億4,509万円（+3億2,158万円）
○市税1万円を徴収するのに必要な市税等の投入額	115円（+8円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	2,524円（+201円）

2. 救急業務

◆事業概要

本市では、急病や事故による負傷に対する救急出動件数は約10万件にのぼり、昼夜を問わず隊員が救急救命業務に従事しています。また、一人でも多くの命を救うため救急救命士の計画的な養成などの救急業務の向上に取り組んでいます。



◆6年度に要したコスト

○救急業務に要するコスト	46億6,926万円（+1億696万円）
○救急出動1件あたりのコスト（R6年度救急出動件数:99,331件）	4万7,007円（+1,538円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	3,137円（+87円）

3. 公立保育所の運営

◆事業概要

本市では、多様化する保育ニーズに対応しながら、市内56か所の公立保育所を運営しています。また、私立保育園・認定こども園等と連携し、子育て家庭に対する様々な支援等を行っています。



◆6年度に要したコスト

○公立保育所運営に要するコスト	105億3,492万円（+8億2,346万円）
○入所児童1人あたりのコスト（R6年度入所児童:5,079人）	207万4,212円（+19万7,600円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	6,763円（+602円）

4. 公立幼稚園の運営

◆事業概要

公立幼稚園は、標準的で質の高い幼児教育を実践するとともに、市内のこども園・幼稚園・保育園等の充実につながる研修や特別支援教育、市内の幼保小接続の推進を役割として、市内32か所で運営しています。



◆6年度に要したコスト

○公立幼稚園の管理運営に要するコスト	22億5,130万円（+1億98万円）
○園児1人あたりのコスト（R6年度園児数:873人）	257万8,808円（+47万6,836円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	1,511円（+73円）

5. ごみ収集業務

◆事業概要

一般家庭から出るごみを収集し、処理施設まで運搬する業務です。さらなるごみの減量・資源化を推進するため、市民のみなさまに対し、ごみ出しルール等の啓発活動を行っています。



◆6年度に要したコスト

○ごみ収集業務に要するコスト	90億5,372万円（△1,260万円）
○1世帯あたりのコスト（R6年度末世帯数:780,287世帯）	1万1,603円（△95円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	6,086円（+20円）

6. 図書館の運営

◆事業概要

市内12館の図書館が、年間約588万冊の図書の貸出やレファレンス（調べもの支援）、おはなし会や各館独自の行事・展示を行っています。また、予約図書受取コーナーや返却ポストの設置、自動車図書館の運行、電子図書館など、市民に身近な図書館サービスの向上を図っています。



西図書館

◆6年度に要したコスト

○管理運営に要するコスト	19億2,629万円（+4,831万円）
○利用登録者1人あたりのコスト（R6年度利用登録者:403,329人）	4,776円（+135円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	1,271円（+21円）

7. 区役所等市民課窓口業務

◆事業概要

区役所等市民課窓口では、戸籍の届け出、住民異動届、マイナンバーカードの交付など市民にとって身近な手続き業務を行っています。また、毎週木曜日に夜間特別窓口を実施するとともに、引越しに伴う手続きを1箇所で行える総合窓口を設置するなどサービス向上に向けた取り組みを進めています。



総合窓口の設置

◆6年度に要したコスト

○市民課窓口業務に要するコスト	51億7,287万円（+2億5,819万円）
○市民1人あたりの市税等の投入額	2,627円（+160円）

VII. 参考資料

1. 令和6年度 各会計決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

会 計 別	予算額	歳 入		歳 出		繰越事業費	
		決算額	収入率	決算額	執行率	金 額	繰越率
一 般 会 計	1,037,789	945,589	91.1	930,659	89.7	63,406	6.1
市 場 事 業 費	4,378	2,612	59.7	2,577	58.9	1,708	39.0
食 肉 セ ン タ ー 事 業 費	969	822	84.8	822	84.8	123	12.7
国 民 健 康 保 険 事 業 費	150,049	150,050	100.0	148,772	99.1	-	-
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 費	308	432	140.3	239	77.6	-	-
駐 車 場 事 業 費	1,052	1,153	109.6	983	93.4	69	6.6
市 街 地 再 開 発 事 業 費	4,499	4,250	94.5	4,131	91.8	119	2.6
市 営 住 宅 事 業 費	29,078	23,779	81.8	22,808	78.4	3,264	11.2
介 護 保 険 事 業 費	159,917	164,083	102.6	158,261	99.0	-	-
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	49,726	49,244	99.0	49,052	98.6	-	-
空 港 整 備 事 業 費	24,434	23,357	95.6	23,357	95.6	443	1.8
公 債 費	268,677	263,848	98.2	263,848	98.2	-	-
（ 特 別 会 計 ・ 計 ）	693,088	683,630	98.6	674,849	97.4	5,726	0.8
下 水 道 事 業 会 計	81,433	50,307	61.8	64,312	79.0	10,079	12.4
新 都 市 整 備 事 業 会 計	52,614	15,568	29.6	42,293	80.4	2,228	4.2
港 湾 事 業 会 計	112,147	76,915	68.6	89,040	79.4	15,122	13.5
自 動 車 事 業 会 計	14,148	12,534	88.6	13,020	92.0	249	1.8
高 速 鉄 道 事 業 会 計	64,402	44,373	68.9	54,095	84.0	2,626	4.1
水 道 事 業 会 計	66,112	47,746	72.2	56,598	85.6	6,753	10.2
工 業 用 水 道 事 業 会 計	3,036	1,899	62.5	2,328	76.7	-	-
（ 企 業 会 計 ・ 計 ）	393,893	249,344	63.3	321,685	81.7	37,057	9.4
特 別 ・ 企 業 会 計 合 計	1,086,980	932,973	85.8	996,535	91.7	42,783	3.9
合 計	2,124,769	1,878,562	88.4	1,927,194	90.7	106,189	5.0

（注）①予算・決算とも税込数値である。

②企業会計の収入率は、各会計の対収入予算額比である。

2. 令和6年度 一般・特別会計実質収支、企業会計損益収支

(単位：百万円)

会 計 別	歳入	歳出	差引額	繰越事業 充当財源	損益勘定 留保資金等	実質収支 または 当年度利益
	決算額	決算額				
一 般 会 計	945,589	930,659	14,929	13,519	-	1,411
市 場 事 業 費	2,612	2,577	35	35	-	-
食 肉 セ ン タ - 事 業 費	822	822	-	-	-	-
国 民 健 康 保 険 事 業 費	150,050	148,772	1,278	-	-	1,278
母 子 父 子 寡 婦 福 祉 資 金 貸 付 事 業 費	432	239	193	-	-	193
駐 車 場 事 業 費	1,153	983	169	69	-	100
市 街 地 再 開 発 事 業 費	4,250	4,131	119	119	-	-
市 営 住 宅 事 業 費	23,779	22,808	971	971	-	-
介 護 保 険 事 業 費	164,083	158,261	5,822	-	-	5,822
後 期 高 齢 者 医 療 事 業 費	49,244	49,052	192	-	-	192
空 港 整 備 事 業 費	23,357	23,357	-	-	-	-
公 債 費	263,848	263,848	-	-	-	-
(特 別 会 計 ・ 計)	683,630	674,849	8,780	1,195	-	7,585
下 水 道 事 業 会 計	50,307	64,312	△14,005	668	14,909	236
新 都 市 整 備 事 業 会 計	15,568	42,293	△26,724	2,228	29,706	754
港 湾 事 業 会 計	76,915	89,040	△12,124	5,969	18,834	741
自 動 車 事 業 会 計	12,534	13,020	△486	94	504	△76
高 速 鉄 道 事 業 会 計	44,373	54,095	△9,722	650	8,272	△2,100
水 道 事 業 会 計	47,746	56,598	△8,851	4,332	16,034	2,851
工 業 用 水 道 事 業 会 計	1,899	2,328	△429	-	476	47
(企 業 会 計 ・ 計)	249,344	321,685	△72,342	13,941	88,735	2,454
特 別 ・ 企 業 会 計 合 計	932,973	996,535	△63,562	15,136	88,735	10,039
合 計	1,878,562	1,927,194	△48,632	28,655	88,735	11,450

3. 令和6年度 一般会計款別決算状況（見込）

（単位：百万円・％）

歳 入					
科 目	予 算 額	決 算 額	繰 越 額	繰越率	
市 税	320,624	324,373	12,297	2.5	
地 方 譲 与 税	4,749	4,965			
利 子 割 交 付 金	133	191			
配 当 割 交 付 金	2,403	3,400			
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	2,570	4,484			
分 離 課 税 所 得 割 交 付 金	322	375			
法 人 事 業 税 交 付 金	4,237	4,205			
地 方 消 費 税 交 付 金	35,734	38,885			
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	356	347			
特 別 地 方 消 費 税 交 付 金	0	-			
環 境 性 能 割 交 付 金	956	1,074			
軽 油 引 取 税 交 付 金	6,355	6,456			
地 方 特 例 交 付 金	9,822	10,126			
地 方 交 付 税	99,620	99,916			
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	369	363			
分 担 金 及 負 担 金	924	1,288	(4) 4	0.4	
使 用 料 及 手 数 料	13,521	13,058	-	-	
国 庫 支 出 金	236,315	207,649	15,388	6.5	
県 支 出 金	55,849	52,899	936	1.7	
財 産 収 入	18,105	16,000	-	-	
寄 附 金	7,945	5,251	(126) 126	1.6	
繰 入 金	33,216	28,534	(1,012) 1,012	3.0	
繰 越 金	11,588	11,588	-	-	
諸 収 入	50,305	45,939	(79) 79	0.2	
市 債	121,773	64,222	33,564	27.6	
合 計	1,037,789	945,589	63,406	6.1	

※繰越額の上段（ ）内書は、既収入特定財源である。

(単位：百万円・%)

歳 出					
科 目	予 算 額	決 算 額	執行率	繰 越 額	繰越率
議 会 費	2,052	2,007	97.8	6	0.3
総 務 費	69,267	59,148	85.4	3,337	4.8
市 民 費	34,681	26,881	77.5	4,912	14.2
民 生 費	352,760	335,704	95.2	7,513	2.1
衛 生 費	41,315	36,947	89.4	2,048	5.0
環 境 費	23,861	22,371	93.8	532	2.2
商 工 費	9,042	6,940	76.8	782	8.6
農 政 費	6,291	4,426	70.4	1,425	22.7
土 木 費	66,115	45,438	68.7	16,453	24.9
都 市 計 画 費	39,698	25,802	65.0	8,572	21.6
住 宅 費	5,278	4,513	85.5	146	2.8
消 防 費	22,798	21,729	95.3	347	1.5
教 育 費	163,731	143,550	87.7	17,214	10.5
災 害 復 旧 費	162	43	26.5	119	73.5
諸 支 出 金	200,481	195,161	97.3	-	-
予 備 費	255	-	-	-	-
合 計	1,037,789	930,659	89.7	63,406	6.1

4. 各会計市債残高及び基金残高

(1) 市債残高

(単位：百万円)

会 計 別	令和 6 年度	令和 5 年度	増 △ 減
一 般 会 計	1,292,107 (869)	1,273,361 (852)	18,746 (17)
特 別 会 計	155,710 (105)	164,364 (110)	△ 8,654 (△5)
企 業 会 計	536,813 (361)	548,843 (367)	△ 12,030 (△6)
全 会 計	1,984,630 (1,334)	1,986,568 (1,329)	△ 1,938 (5)

※下段 () 書きは各年度末の市民1人あたりの市債残高 (単位：千円)

(2) 基金残高

(単位：百万円)

会 計 別	令和 6 年度	令和 5 年度	増 △ 減
一 般 会 計	68,840	66,235	2,605
特 別 会 計	450,249	423,030	27,219
企 業 会 計	26,575	35,713	△ 9,138
全 会 計	545,663	524,978	20,685
うち 財政調整基金	14,182	14,726	△ 544
うち 公債基金	432,728	401,180	31,548

※繰替運用の残高

(単位：百万円)

基 金 名	令和 6 年度	令和 5 年度	増 △ 減
神戸市市民福祉振興等基金	920	1,010	△ 90
神戸市営住宅敷金等積立基金	－	205	皆減
神戸市港湾事業基金	－	338	皆減
合 計	920	1,554	△ 634

5. 令和6年度 健全化判断比率等の算定結果（速報値）

（１）実質赤字比率

（単位：百万円・％）

項 目	金 額
一般会計等の実質収支額 ※	1,411
標準財政規模	463,449
実質赤字比率（％）	-

※がプラスの場合、算定結果は - ％となる。

（２）実質連結赤字比率

（単位：百万円・％）

項 目	金 額
一般会計等の実質収支額	1,411
一般会計等以外の特別会計（公営企業を除く）の実質収支額	7,200
公営企業に係る特別会計の資金不足額	176,511
実質収支額・資金不足額 合計 ※	185,122
標準財政規模	463,449
連結実質赤字比率（％）	-

※がプラスの場合、算定結果は - ％となる。

（３）実質公債費比率

（単位：百万円・％）

項 目	6 年度 (4～6 年度平均)	5 年度 (3～5 年度平均)	増減
地方債の元利償還金 A	37,755	40,003	△2,248
準元利償還金 B	66,491	65,479	+ 1,012
元利償還金・準元利償還金の財源に 充当できる特定の歳入 C	30,236	30,854	△618
元利償還金・準元利償還金に係る 基準財政需要額算入額 D	53,955	54,959	△1,004
標準財政規模 E	455,924	455,191	+ 733
実質公債費比率（％） (A + B - C - D) ÷ (E - D)	4.9	4.9	-

(4) 将来負担比率

(単位：百万円・%)

項 目	令和 6 年度	令和 5 年度	増減
一般会計等に係る地方債の現在高	1,407,284	1,390,372	+ 16,912
債務負担行為に基づく支出予定額	6,074	6,152	△78
公営企業債等に係る一般会計等の繰入見込額	193,582	186,873	+ 6,709
加入する組合等に係る負担見込額	125	134	△9
退職手当負担見込額	123,855	125,071	△1,216
設立法人の負債額等負担見込額	1,002	1,664	△662
連結実質赤字額	-	-	-
加入する組合等の連結実質赤字額に係る負担見込額	-	-	-
将来負担額 小計 A	1,731,921	1,710,267	+ 21,654
充当可能基金	488,243	456,435	+ 31,808
充当可能特定歳入	197,912	198,910	△998
基準財政需要額算入見込額	780,507	803,890	△23,383
充当可能財源等 小計 B	1,466,663	1,459,235	+ 7,428
標準財政規模 C	463,449	454,912	+ 8,537
元利償還金・準元利償還金に係る基準財政需要額算入額 D	52,449	53,951	△1,502
将来負担比率 (%) (A - B) ÷ (C - D)	64.5	62.6	+ 1.9

(5) 公営企業の資金不足比率

(単位：百万円・%)

項 目	資金不足額	事業の規模	資金不足比率
市場事業費	-	1,429	-
食肉センター事業費	-	178	-
市街地再開発事業費	-	715	-
下水道事業会計	-	23,046	-
新都市整備事業会計	-	159,067	-
港湾事業会計	-	16,040	-
自動車事業会計	1,795	9,117	19.6
高速鉄道事業会計	-	20,943	-
水道事業会計	-	31,417	-
工業用水道事業会計	-	1,440	-

